



市内初の公立認定こども園

## たちばなこども園開園

ID P40090

園保育課 ☎(33)1451



橘地域の幼児教育・保育環境の充実のため、幼稚園と保育所両方の良さを併せ持つ、市内初の公立認定こども園「たちばなこども園」が開園します。

たちばなこども園では、こどもたちがやりたいことを見つけ、お気に入りの場所で、幼稚園、保育部や年齢の垣根なく過ごす時間を大切にします。

園舎には小田原産木材をふんだんに使用し、こどもたちが普段から地元の木材に触れられる温かみのある空間としています。

また、園内には、ネット遊具や登り下りできる塔状遊具を設置し、こどもたちが主体的、創造的に活動できる環境を整備しました。

さらに、高断熱外壁や複層ガラス、高効率空調機器などを採用することにより、年間の一次エネルギー消費量を50%以上削減する「ZEB Ready」の基準を、市内の教育・保育施設で初めて達成しました。併せて、太陽光パネルの設置などの再生可能エネルギーの活用により、環境負荷低減に配慮しつつ、快適な室内環境を実現しています。



### こども誰でも通園制度

全てのこどもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備するため「こども誰でも通園制度」が、令和8年度から全国的に開始されます。保育所などに在籍していない生後6カ月から3歳未満までのこどもが対象で、本市では、たちばなこども園で初めて実施します。

利用するこどもたちは、在園児と一緒に過ごしながら、初めて集団生活を体験します。こうした、普段家庭では得られない経験の機会を設けることで、こどもの成長を支援し、保護者にとっても、園との交流を通じて育児不安を解消することにもつながります。今後は、他の保育所などでも利用できるよう、事業の実施を働きかけていきます。

詳しくはこちら



主な内容

P2-3 令和8年度 ピックアップ 小田原市の取り組み  
P6-7 市役所の組織・機構の一部が変わりました 他

P4-5 診察受付から支払いまでスムーズに進む6ステップ  
P8 市長連載「誠実 信頼 希望」 他

おだわらいふ P1-8

## 令和8年度 ピックアップ

# 小田原市の取り組み

4月から「第7次小田原市総合計画第1期実行計画」がスタートします。今回、その中から令和8年度の主な取り組みを紹介します。  
※第7次小田原市総合計画第1期実行計画については、広報小田原5月号で改めて紹介します。

### いのちを大切に 乳幼児健康診査の 助成と促進

ID P414159  
子ども若者支援課 ☎(46)7025  
全額自費負担であった1カ月児健康診査について、令和8年度から6千円を上限に助成します。これにより、子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、こどもの健やかな成長や発達、また、保護者が安心して子育てができるよう支援します。  
さらに、こどもの特性を早期に把握し、必要な支援を行うための5歳児健康診査について、令和9年度からの実施に向けて、医師会など関係機関との

検討会や健康診査従事者を対象とした研修会を行います。



### 補聴器、医療用ウィッグの購入費助成

ID P41037  
ID P41188  
高齢介護課 ☎(33)1864  
高齢者の日常生活の質の向上や、社会参加の持続を支援し認知症予防を図るため、補聴器相談医がいる医療機関で加齢性難聴の診断を受けた65歳以上の高齢者が補聴器を購入した場合、購入額の2分の1(6万円を上限)を助成します。事前相談は、8月ごろから受け付け開始予定です。  
また、がん治療による脱毛などの外

見の変化で生じる不安を軽減し、安心して治療を続けながら自分らしい生活を送れるよう、医療用ウィッグを購入した場合、その費用の一部(3万円を上限)を助成します。購入額が3万円に満たない場合は、実際に購入した額を助成します。申請は、10月から受け付け開始予定です。



### 自然環境の恵みがあふれる小田原 電力地産地消プラットフォーム フォームの運営開始

ID P37034  
ID P37034  
関ゼロカーボン推進課 ☎(33)1424  
電力地産地消プラットフォームは、複数の発電者、発電事業者、調整力保有者、小売電気事業者および電力需要家の参加を想定した市域レベルでのエリアエネルギーマネジメントの仕組みです。市内の太陽光で発電された余剰電力を取引するとともに、市内の蓄電

池などを活用して電力の需要と供給を調整します。  
電力の地産地消を促進することで、2050年までの脱炭素社会の実現と、30年度までのカーボンハーフの実現(二酸化炭素排出量の13年度比50%削減)に向けて、域外に流出しているエネルギー代金を減らし、域内経済の好循環が生まれるまちを目指します。



### ネイチャーポジティブ宣言 と取り組みの推進

ID P41163  
ID P41163  
環境保護課 ☎(33)1481  
「ネイチャーポジティブ」とは、人間の活動で損なわれた自然をプラスの方向に変え、豊かさを取り戻すための概念で「2030年までに生物多様性の損失を止め、50年までに自然と共生する社会を実現すること」が世界共通の目標となっています。  
本市は、首都圏に位置する一方、森里川海オールインワンの豊かな自然環境を有しており、持続可能な地域社会の実現に極めて重要な役割を担っています。  
市として「生物多様性の損失を止

め、反転させ、自然を回復軌道に乗せる」ために「ネイチャーポジティブ宣言」を行い、生物多様性を保全する取り組みを推進していきます。

### 未来を拓く人が育ち、 地域の絆が結ばれる小田原 小田原版エディブル・ スクールヤードの推進

ID P41054  
ID P41054  
地域政策課 ☎(33)1389  
市では、地域の中に農園を作り、子どもたちが1年を通じて農作物を育て、農と食を学びながら、多様な人たちの世代間交流を深める居場所として「小田原版エディブル・スクールヤード」を推進していきます。  
主な事業内容として、既に市内で多様な取り組みが展開されている実践現場の支援を行う他、本事業の意義や市内の多様な取り組みを紹介する冊子を作成し、こどもやその保護者などの次世代に向けた情報発信を強化していきます。また、各地で行われている農体験に、食や居場所の要素を加えていくことで、多くの人々の交流機会の充実を図っていきます。



### 市立小学校の給食費無償化、 市立中学校の給食費減額など

ID P31499  
ID P411555  
ID P411911

図保健給食課 ☎(33)16933  
図保育課 ☎(33)1451

市では、子育て支援策の一環として、給食費の保護者負担を軽減します。国の負担軽減策に市の補填を加え、市立小学校の給食費を無償化します。市立中学校の給食費についても、市独自の補填により、月5千円から月3300円に減額します。

また、地域の自然や農業などへの理解を深め、より深く郷土への愛情を育むとともに、地産地消を推進するため、既に自校で炊飯している片浦小学校、曾我小学校、大窪小学校に加え、地元産米を活用する自校炊飯校を拡大します。

さらに、公立保育所の3〜5歳児は、現在は、副食のみ提供し、主食は各家庭に持参してもらっていることから、10月より主食の提供を開始し、保護者の負担を軽減します。また、主食には地元産米を活用し、こどもたちの栽培活動などと合わせながら、地産地消の推進と地域に根差した食育の充実を図ります。



### 市立小・中学校4校で 体育館に空調設備を導入

ID P41010  
図教育総務課 ☎(33)1673

市立小・中学校の体育館の暑さ対策は、こどもたちの安全のために早急に取り組む必要があります。このため、今夏までに小学校2校(桜井・下中)、中学校2校(白山・鴨宮)へ空調設備を先行導入します。併せて、冷暖房の効き方や維持管理にかかる費用などを検証し、その結果を基に、令和9年度以降に予定している本格的な整備の進め方を検討し、令和11年に全小・中学校への設置を目指します。



### 地域経済が好循環し、 多彩な資源が開く小田原 地域が一体となった 農業を支える体制の構築

ID P10976  
図農政課 ☎(33)1494

就農のための支援として、新規就農相談や、一定の要件を満たした新規就農者に対して就農直後の所得を確保する支援の他、就農に必要な研修を希望

する人と地域の中核的農業者とのマッチングに取り組んでいます。

さらに、援農団体への支援や、農作業の支援者層のさらなる拡大を図るといった「農業を担い支える」取り組みと、消費者が地元農産物を購入する機会の拡充を図るといった「農業を買い支える」取り組みを中心として、地域全体で農業を支える、地域支援型農業の体制づくりを進めていきます。



### 祭礼文化の保存継承支援

ID P41187  
図文化財課 ☎(33)1717

江戸時代に小田原藩の中心として栄えた歴史から、本市には山車や神輿が多数出る神社祭礼や、民間信仰に基づく道祖神祭りなど、特徴的な祭礼文化が残っています。

多くの地域において山車の中で奏でられる「小田原囃子」や、山王原の「大漁木遣唄」は祭礼に花を添え、無形民俗文化財として継承されています。先人たちにより語り継がれてきた小田原の宝を保存継承する一助として、

自治会や保存会が所有する山車・神輿(寺社所有は除く)の修繕費用の一部を補助する制度を新たに創設します。



### 安心して暮らすことができる小田原 AIオンデマンド交通の 開始に向けた取り組み

ID P36744  
図地域交通課 ☎(33)1267

路線バスの不便などにより、公共交通での移動が不便な地域での新たな移動支援策として、AIオンデマンド交通の実証運行の開始を目指します。

AIオンデマンド交通は、利用者の予約に応じてAIが設定する効率的なルートに基づいて運行し、予約した人同士がバスのように同乗する移動サービスです。

また、小型の車両で運行するため、運行エリア内の自宅に近い場所に設定されたスポットでの乗降が可能となり、バス停までの移動が難しい人も利用しやすいところが特長です。引き続き、地域のニーズや実情に応じた移動支援策を選定するため、交通事業者などと連携して、新たな移動支援策の実証事業に取り組みます。

### コラム

### リチウムイオン電池などの 収集を4月から始めます

ID P41127  
図環境政策課 ☎(33)1471  
環境事業センター ☎(34)7325

市では4月から、リチウムイオン電池をはじめとする、充電式電池による火災事故の防止と資源の有効利用のため、ごみ集積場所において、小型充電式電池などの収集を開始します。

#### 収集日

月に1度の「スプレー缶など」の日

#### 対象品目

- ・小型充電式電池(リチウムイオン、ニカド、ニッケル水素)
- ・モバイルバッテリー
- ・充電式電池が内蔵されている小型家電(ハンディファン、電気シェーバー、電動歯ブラシ、加熱式たばこ本体、ワイヤレスイヤホンなど)

#### 出し方

- ・端子部にテープなどを貼り、絶縁して、透明または半透明の袋に入れて出してください。

#### 対象外

- ・膨張・変形している充電式電池、自動車・オートバイ用バッテリー、ポータブル電源
- ※膨張・変形した電池は、市環境政策課または環境事業センターまで直接お持ちください。



出し方(イメージ)

# 令和8年度 ピックアップ

# 小田原市の取り組み

4月から「第7次小田原市総合計画第1期実行計画」がスタートします。今回、その中から令和8年度の主な取り組みを紹介します。

※第7次小田原市総合計画第1期実行計画については、広報小田原5月号で改めて紹介します。



検討会や健康診査従事者を対象とした研修会を行います。

## いのちを大切に 乳幼児健康診査の 助成と促進

全額自費負担であった1カ月児健康診査について、令和8年度から6千円を上限に助成します。これにより、子育て家庭の経済的負担を軽減することにも、こどもの健やかな成長や発達、また、保護者が安心して子育てができるよう支援します。

さらに、こどもの特性を早期に把握し、必要な支援を行うための5歳児健康診査について、令和9年度からの実施に向けて、医師会など関係機関との

## 補聴器、医療用ウィッグの 購入費助成

高齢者の日常生活の質の向上や、社会参加の持続を支援し認知症予防を図るため、補聴器相談医がいる医療機関で加齢性難聴の診断を受けた65歳以上の高齢者が補聴器を購入した場合、購入額の2分の1(6万円を上限)を助成します。事前相談は、8月ごろから受け付け開始予定です。

また、がん治療による脱毛などの外

## 市立小学校の給食費無償化、 市立中学校の給食費減額など

市では、子育て支援策の一環として、給食費の保護者負担を軽減します。国の負担軽減策に市の補填を加え、市立小学校の給食費を無償化します。市立中学校の給食費についても、市独自の補填により、月5千円から月3300円に減額します。

また、地域の自然や農業などへの理解を深め、より深く郷土への愛情を育むとともに、地産地消を推進するため、既に自校で炊飯している片浦小学校、曾我小学校、大窪小学校に加え、地元産米を活用する自校炊飯校を拡大します。

さらに、公立保育所の3〜5歳児は、現在は、副食のみ提供し、主食は各家庭に持参してもらっていることから、10月より主食の提供を開始し、保護者の負担を軽減します。また、主食には地元産米を活用し、こどもたちの栽培活動などと合わせながら、地産地消の推進と地域に根差した食育の充実を図ります。



## 市立小・中学校4校で 体育館に空調設備を導入

市立小・中学校の体育館の暑さ対策は、こどもたちの安全のために早急に取り組む必要があります。このため、今夏までに小学校2校(桜井・下中)、中学校2校(白山・鴨宮)へ空調設備を先行導入します。併せて、冷暖房の効き方や維持管理にかかる費用などを検証し、その結果を基に、令和9年度以降に予定している本格的な整備の進め方を検討し、令和11年に全小・中学校への設置を目指します。



## 地域経済が好循環し、 多彩な資源が開く小田原 地域が一体となった 農業を支える体制の構築

就農のための支援として、新規就農相談や、一定の要件を満たした新規就農者に対して就農直後の所得を確保する支援の他、就農に必要な研修を希望

見の変化で生じる不安を軽減し、安心して治療を続けながら自分らしい生活が送れるよう、医療用ウィッグを購入した場合、その費用の一部(3万円を上限)を助成します。購入額が3万円に満たない場合は、実際に購入した額を助成します。申請は、10月から受け付け開始予定です。



## 自然環境の恵みがあふれる小田原 電力地産地消プラットフォーム フォームの運営開始

電力地産地消プラットフォームは、複数の発電者、発電事業者、調整力保有者、小売電気事業者および電力需要家の参加を想定した市域レベルでのエリアエネルギーマネジメントの仕組みです。市内の太陽光で発電された余剰電力を取引するとともに、市内の蓄電

する人と地域の中核的農業者とのマッチングに取り組んでいます。

さらに、援農団体への支援や、農作業の支援者層のさらなる拡大を図るといった「農業を担い支える」取り組みと、消費者が地元農産物を購入する機会の拡充を図るといった「農業を買い支える」取り組みを中心として、地域全体で農業を支える、地域支援型農業の体制づくりを進めていきます。



## 祭礼文化の保存継承支援

江戸時代に小田原藩の中心として栄えた歴史から、本市には山車や神輿が多数出る神社祭礼や、民間信仰に基づく道祖神祭りなど、特徴的な祭礼文化が残っています。

多くの地域において山車の中で奏でられる「小田原囃子」や、山王原の「大漁木遣唄」は祭礼に花を添え、無形民俗文化財として継承されています。先人たちにより語り継がれてきた小田原の宝を保存継承する一助として、

池などを活用して電力の需要と供給を調整します。

2050年までの脱炭素社会の実現と、30年度までのカーボンハーフの実現(二酸化炭素排出量の13年度比50%削減)に向けて、域外に流出しているエネルギー代金を減らし、域内経済の好循環が生まれるまちを目指します。



## ネイチャーポジティブ宣言 と取り組みの推進

「ネイチャーポジティブ」とは、人間の活動で損なわれた自然をプラスの方向に変え、豊かさを取り戻すための概念で「2030年までに生物多様性の損失を止め、50年までに自然と共生する社会を実現すること」が世界共通の目標となっています。

本市は、首都圏に位置する一方、森里川海オールインワンの豊かな自然環境を有しており、持続可能な地域社会の実現に極めて重要な役割を担っています。市として「生物多様性の損失を止

自治会や保存会が所有する山車・神輿(寺社所有は除く)の修繕費用の一部を補助する制度を新たに創設します。



## 安心して暮らすことができる小田原 AIオンデマンド交通の 開始に向けた取り組み

路線バスの減便などにより、公共交通での移動が不便な地域での新たな移動支援策として、AIオンデマンド交通の実証運行の開始を目指します。

AIオンデマンド交通は、利用者の予約に応じてAIが設定する効率的なルートに基づいて運行し、予約した人同士がバスのように同乗する移動サービスです。

また、小型の車両で運行するため、運行エリア内の自宅により近い場所に設定されたスポットでの乗降が可能となり、バス停までの移動が難しい人も利用しやすいところが特長です。引き続き、地域のニーズや実情に応じた移動支援策を選定するため、交通事業者などと連携して、新たな移動支援策の実証事業に取り組みます。

め、反転させ、自然を回復軌道に乗せるために「ネイチャーポジティブ宣言」を行い、生物多様性を保全する取り組みを推進していきます。

## 小田原版エディブル・ スクールの推進

市では、地域の中に農園を作り、こどもたちが1年を通じて農作物を育て、農と食を学びながら、多様な人たちとの世代間交流を深める居場所として「小田原版エディブル・スクール」を推進していきます。

主な事業内容として、既に市内で多様な取り組みが展開されている実践現場の支援を行う他、本事業の意義や市内の多様な取り組みを紹介する冊子を作成し、こどもやその保護者などの次世代に向けた情報発信を強化していきます。また、各地で行われている農体験に、食や居場所の要素を加えていくことで、多くの人々の交流機会の充実を図っていきます。



## リチウムイオン電池などの 収集を4月から始めます

市では4月から、リチウムイオン電池をはじめとする、充電式電池による火災事故の防止と資源の有効利用のため、ごみ集積場所において、小型充電式電池などの収集を開始します。

### 対象品目

- ・小型充電式電池(リチウムイオン、ニカド、ニッケル水素)
- ・モバイルバッテリー
- ・充電式電池が内蔵されている小型家電(ハンディファン、電気シェーバー、電動歯ブラシ、加熱式たばこ本体、ワイヤレスイヤホンなど)

### 出し方

端子部にテープなどを貼り、絶縁して、透明または半透明の袋に入れて出し、袋に入れてください。



出し方(イメージ)

対象外  
膨張・変形している充電式電池、自動車・オートバイ用バッテリー、ポータブル電源

※膨張・変形した電池は、環境政策課または環境事業センターまで直接お持ちください。



# 5月7日(木)から外来診療スタート 診察受付から支払いまで スムーズに進む6ステップ

## スムーズに進む6ステップ

ID P41095 問医事課 (34)3175

いよいよ開院が迫る市立総合医療センター。今回は、外来患者さんの受付から診察、支払いまでの流れについて、外来フロアマップと共に紹介します。

新病院では、新たに各ブロック受付(※5ページ②参照)に「到着確認機」を導入し、待ち時間を削減する他、患者アプリ「コンシェルジュ」を活用することで、会計の列を待たずに支払いができる仕組みなど、患者さんがスムーズに通院できる取り組みを実施します。

### 1-1 初診受付

総合受付「初診窓口」で受付し、職員が「受付番号」をお呼びするまで、総合受付前でお待ちください。

初診は診療科により紹介状・受診予約が必要となります。初診・再診にかかわらず、他院からの紹介状などは必ず「初診窓口」に提出してください。



▲総合受付



### 外来患者さんの流れ

今回は、外科(フロアマップ「2A」)を受診される患者さんの流れを例にお示します。

- 1 受付
  - 1-1 初診受付 1階
  - 1-2 再診受付 1階
- 2 「ブロック受付」で到着確認
  - さまざまな待合エリア
- 3 診察 2階
- 4 診察終了後は再度「ブロック受付」へ
  - ※患者アプリ「コンシェルジュ」の「らくらく会計」をご利用の場合はそのまま帰宅。
- 5 総合受付「計算窓口」 1階
- 6 自動精算機 1階

### 6 自動精算機

診察券または会計呼出しシートを通し、画面の操作に従ってお支払いください。



自動精算機▶

## 5月7日(木)サービス開始 患者アプリ「コンシェルジュ」が始まります

新病院では、通院患者さんを支援する便利なスマホ患者アプリ「コンシェルジュ」を導入します。

診察状況の確認ができる他、会計を待たずに支払いができる「らくらく会計」など、便利な機能が備わっています。

※子どもや高齢者に代わり、家族が登録・管理する機能もあります。アプリの登録方法など、詳しくはホームページで随時お知らせします。

便利な機能

#### ① 診察状況の確認

再診受付およびブロック受付での到着確認後、アプリで診察状況が確認できます。順番が近づき、通知が届いたら、診察室前でお待ちください。



#### ② アラート機能

予約日前日に通知が届くので、受診忘れを防止できます。



#### ④ スマート診察券

アプリの利用登録後は、診察券のかわりに、アプリに表示されるバーコードで、再診受付や、ブロック受付での到着確認を行うことができます。

※カード型診察券も必ずお持ちください。



▲ホームページはこちら





### さまざまな待合エリア

ブロック受付での到着確認後は、各診察室前の待合エリアの他、1階のラウンジや2階のカフェなどにも、診察の状況が分かるモニターが設置されています。また、患者アプリ「コンシェルジュ」を利用すれば、診療状況をスマホで把握できるので、好きな場所で待つことができます。

診察順が近くなりましたら、必ず診察室前にお戻りください。診察室への呼び込みは、モニターに受付番号を表示してお知らせします。



▲ラウンジ

▲カフェ

▲コンビニ

## 2 「ブロック受付」で到着確認



▲到着確認機

診療科の受付は、複数の診療科が一つにまとまった、区画ごとの受付(ブロック受付)になります。

初診は有人カウンターで、再診はカウンター横にある「到着確認機」に受付票のバーコードをかざして、到着確認を行ってください。



▲ブロック受付

## 1-2 再診受付

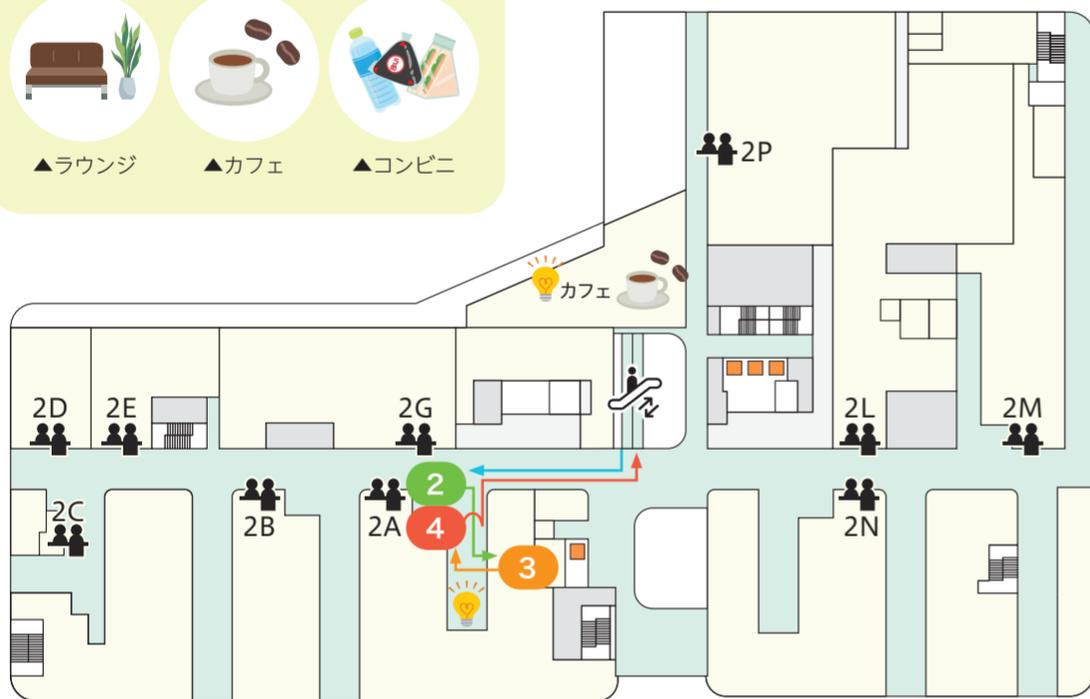


▲再来受付機

「再来受付機」に診察券または患者アプリ「コンシェルジュ」のスマート診察券を通し、画面の操作に従って保険資格の確認と再診受付を行ってください。

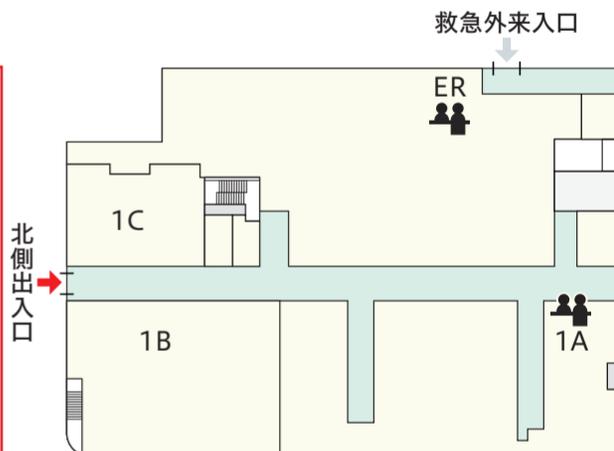
### ※「受付票」を変更します

初診・再診受付後に発行される受付票は、レシートサイズになります。これに伴い、患者さんがファイルを持ち歩く必要がなくなります。



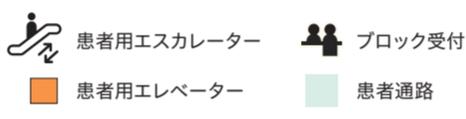
### 2階

無料送迎車両の発着場所  
※平日のみ



## 3 診察

※診察前の検査がある場合は、受付票に記載のブロック受付にお越しください。



## 5 総合受付「計算窓口」

ブロック受付で総合受付を案内された人は「計算窓口」に受付票を提出してください。モニターに受付票の番号が表示されたら、自動精算機でお支払いください。

## 4 診察終了後は再度「ブロック受付」へ

診察終了後は、ブロック受付で受付票を提出してください。会計方法は患者さんにより3パターンありますので、職員がご案内します。

- 1、患者アプリ「コンシェルジュ」でクレジットカード決済を選択している人は、そのまま帰宅。
- 2、自動会計となる人(再診で診療のみの人など)は、1階自動精算機で支払い。 → 6へ
- 3、その他は、総合受付「計算窓口」(1階)へ。 → 5へ

### 外来フロアマップ表示詳細

#### 1階

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 1A … 放射線診断科、X線検査 | 1D … 放射線治療科、RI検査、リニアック |
| 1B … アンギオグラフィ    | 1S … 患者サポートセンター        |
| 1C … MRI検査       | ER … 救急外来              |

#### 2階

- |                      |                                   |
|----------------------|-----------------------------------|
| 2A … 泌尿器科、整形外科、外科    | 2G … 内視鏡室                         |
| 2B … 産科、婦人科、皮膚科、形成外科 | 2L … 中央採血室                        |
| 2C … 小児科             | 2M … 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、心身医療科、緩和ケア科、生理検査 |
| 2D … 歯科口腔外科          | 2N … 内科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科        |
| 2E … 眼科              | 2P … 院内処方受渡口                      |



### ゴールデンウィークの診療について 4月29日(祝)~5月6日(休)

5月4日(祝)の開院に向けて、市立総合医療センターへ入院患者さんを送るなどの引越業務が生じるため、外来患者さんの受け入れ人数に制限がかかる場合があります。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



### 駐車場および無料送迎車両のお知らせ

駐車場は、病院南側の有料駐車場の他、臨時駐車場①(足柄小学校向かい側)、②(旧JT小田原工場跡地)の計3カ所あります。

なお、臨時駐車場①と市立総合医療センター北側との間は、無料送迎車両が運行します。運行間隔は約20分です。

無料送迎車両をご利用の人は北側出入口から、駐車場から徒歩で来院される人は西側出入口からセンター内にお入りください。

詳しくはこちら



## さまざまな待合エリア

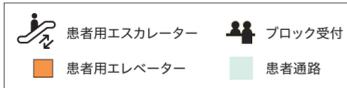
ブロック受付での到着確認後は、各診察室前の待合エリアの他、1階のラウンジや2階のカフェなどにも、診察の状況が分かるモニターが設置されています。また、患者アプリ「コンシェルジュ」を利用すれば、診療状況をスマホで把握できるので、好きな場所で待つことができます。

診察順が近くなりましたら、必ず診察室前にお戻りください。診察室への呼び込みは、モニターに受付番号を表示してお知らせします。



## 3 診察

※診察前の検査がある場合は、受付票に記載のブロック受付にお越しください。



## 2 「ブロック受付」で到着確認

診療科の受付は、複数の診療科が一つにまとまった、区画ごとの受付(ブロック受付)になります。

初診は有人カウンターで、再診はカウンター横にある「到着確認機」に受付票のバーコードをかざして、到着確認を行ってください。



## 1-2 再診受付

「再来受付機」に診察券または患者アプリ「コンシェルジュ」のスマート診察券を通し、画面の操作に従って保険資格の確認と再診受付を行ってください。



### ※「受付票」を変更します

初診・再診受付後に発行される受付票は、レシートサイズになります。これに伴い、患者さんがファイルを持ち歩く必要がなくなります。



## 1-1 初診受付

総合受付「初診窓口」で受付し、職員が「受付番号」をお呼びするまで、総合受付前でお待ちください。

初診は診療科により紹介状・受診予約が必要となります。初診・再診にかかわらず、他院からの紹介状などは必ず「初診窓口」に提出してください。



## 5 総合受付「計算窓口」

ブロック受付で総合受付を案内された人は「計算窓口」に受付票を提出してください。モニターに受付票の番号が表示されたら、自動精算機でお支払いください。

## 6 自動精算機

診察券または会計呼出しシートを通し、画面の操作に従ってお支払いください。



## 4 診察終了後は再度「ブロック受付」へ

診察終了後は、ブロック受付で受付票を提出してください。会計方法は患者さんにより3パターンありますので、職員がご案内します。

- 1、患者アプリ「コンシェルジュ」でクレジットカード決済を選択している人は、そのまま帰宅。
- 2、自動会計となる人(再診で診療のみの人など)は、1階自動精算機で支払い。→6へ
- 3、その他は、総合受付「計算窓口」(1階)へ。→6へ

## 駐車場および無料送迎車両のお知らせ

駐車場は、病院南側の有料駐車場の他、臨時駐車場①(足柄小学校向かい側)、②(旧JT小田原工場跡地)の計3カ所あります。なお、臨時駐車場①と市立総合医療センター北側との間は、無料送迎車両が運行します。運行間隔は約20分です。

無料送迎車両をご利用の人は北側出入口から、駐車場から徒歩で来院される人は西側出入口からセンター内にお入りください。



詳しくはこちら



## 5月7日(木)から外来診療スタート

## 診察受付から支払いまで

## スムーズに進む6ステップ

LD P41095

図医事課(3)4)3175

### 外来患者さんの流れ

今回は、外科(フロアマップ「2A」)を受診される患者さんの流れを例にお示します。



## 5月7日(木)サービス開始 患者アプリ「コンシェルジュ」が始まります

新病院では、通院患者さんを支援する便利なスマホ患者アプリ「コンシェルジュ」を導入します。診察状況の確認ができる他、会計を待たずに支払いができる「らくらく会計」など、便利な機能が備わっています。

※子どもや高齢者に代わり、家族が登録・管理する機能もあります。アプリの登録方法など、詳しくはホームページで随時お知らせします。



ホームページはこちら

### 便利な機能

#### ① 診察状況の確認

再診受付およびブロック受付での到着確認後、アプリで診察状況を確認できます。順番が近づき、通知が届いたら、診察室前でお待ちください。



#### ② アラート機能

予約日前日に通知が届くので、受診忘れを防止できます。



#### ③ 会計を待たずに支払いができる「らくらく会計」

アプリにクレジット・トカード情報を登録し、来院時に選択することで、診察終了後に会計の列を待つことなく支払いができます。診療費は、翌日以降にクレジット・トカードから自動決済されます。



#### ④ スマート診察券

アプリの利用登録後は、診察券のかわりに、アプリに表示されるバーコードで、再診受付や、ブロック受付での到着確認を行うことができます。



※カード型診察券も必ずお持ちください。

## ゴールデンウィークの診療について 4月29日(祝)~5月6日(休)

5月4日(祝)の開院に向けて、市立総合医療センターへ入院患者さんを移送するなどの引越業務が生じるため、外来患者さんの受け入れ人数に制限がかかる場合があります。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

# 市役所の組織・機構の一部が変わりました

ID P01579 企画政策課 ☎(33)1254

4月からスタートする「第7次小田原市総合計画第1期実行計画」を効率的かつ効果的に推進するため、組織・機構の一部を変更します。

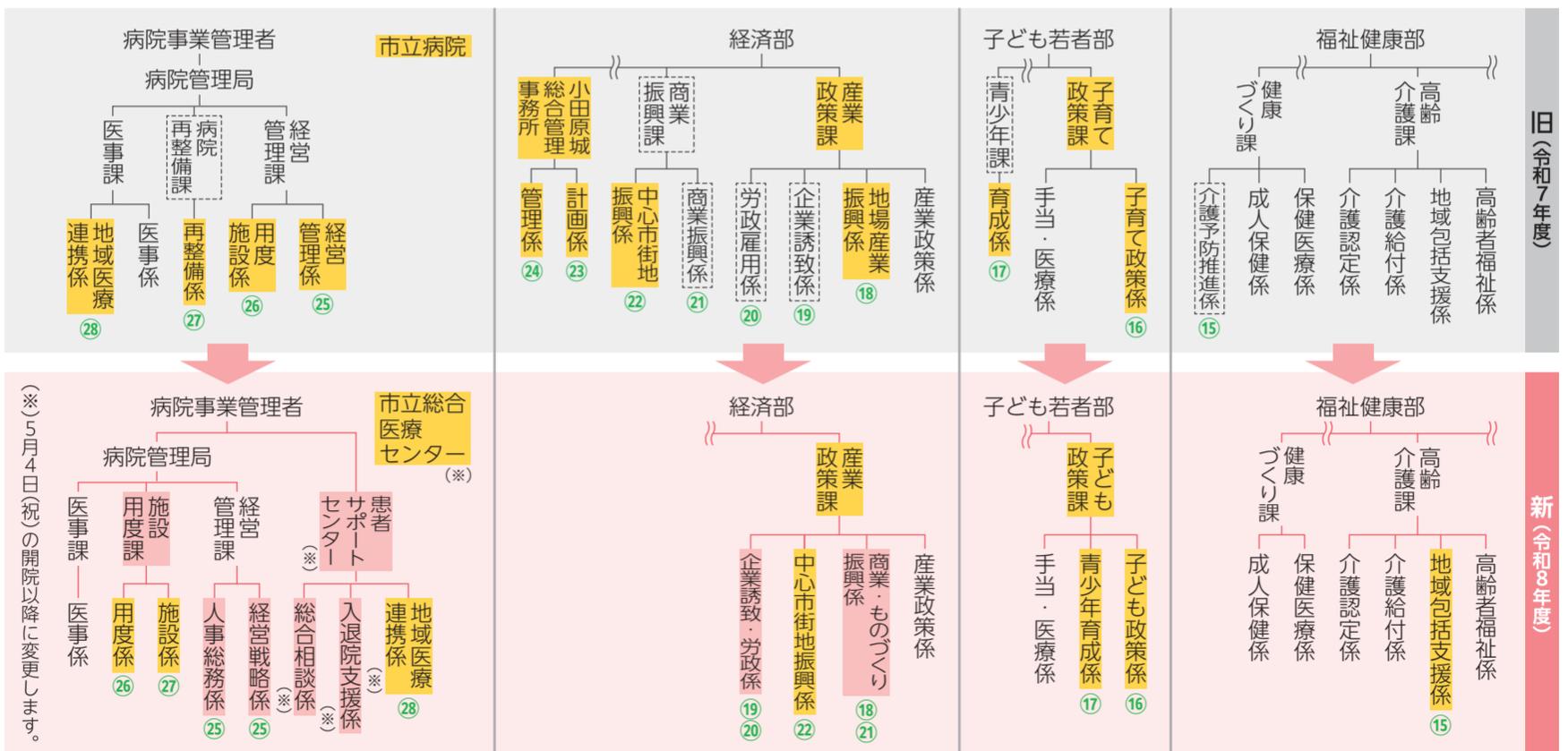
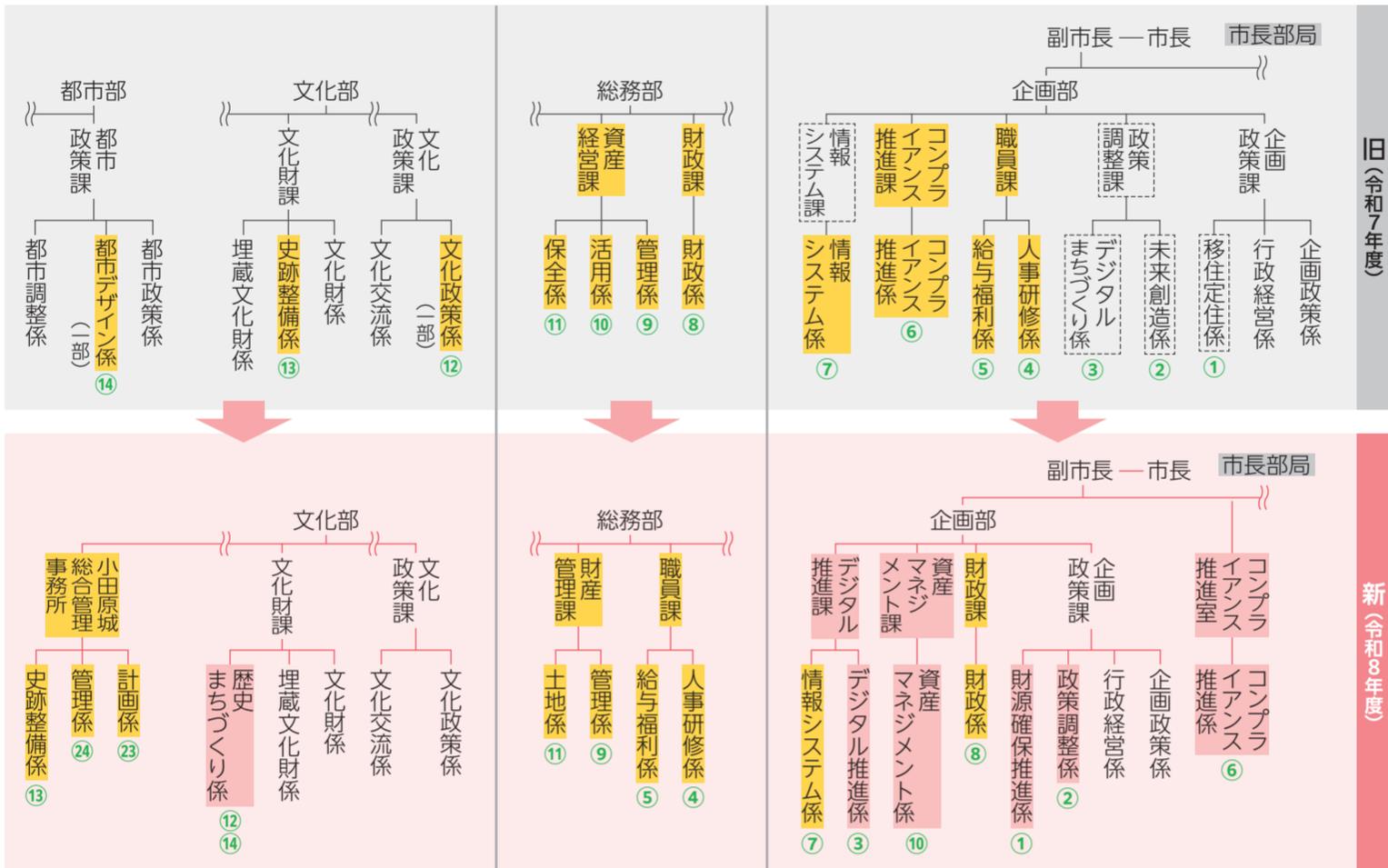
市役所の組織風土改革の推進やガバナンスの強化を図るため、コンプライアンス推進課を、企画部から市長直轄の「コンプライアンス推進室」として新設し、移管します。

また、財政に関する事務について、政策立案や総合計画の推進と一体的に実施するため、「財政課」を総務部から企画部へ移管します。

併せて、市職員の確保や育成、職場環境づくりをより一層推進するため、「職員課」を企画部から総務部へ移管します。

その他、公共施設の整備や管理運営、総合的な調整を図るため、企画部に「資産マネジメント課」を新たに設置、小田原城の管理と史跡の保存活用を一体的に行うため「小田原城総合管理事務所」を経済部から文化部へ移管するなど、下図のとおり組織を変更します。

※ 新たに設置する組織  
 ※ 変更する組織(名称変更を含む)  
 ※ 統合・廃止する組織  
 ※ ①～⑭は、新旧の事務の移動を表しています。



## 行政情報センターを移動しました

行政情報の閲覧や情報公開請求の受け付けなど行う行政情報センターを、市役所4階赤通路エレベーターホール付近に移動しました。



▲詳しくはこちら



おだわら市民学校  
Odawara Citizen School

仲間と学び、地域とつながる

# 第8期 入校生募集!

ID P27174

生涯学習課 ☎(33)1882

「おだわら市民学校」は、小田原のために何かしたい人や小田原のことを学びたい人、新たな仲間や地域とつながりたい人のための2年間の「学びの場」です。

1年目は、基礎課程「おだわら学講座」。小田原の魅力を再発見し、興味のある分野を見つけていきます。

2年目は、興味のある分野を選び、実践者との対話や活動現場での体験を通して、まちづくりの課題や実践の基礎を学ぶ「専門課程」、さらに専門課程と同時に受講できる「教養課程」では、小田原の魅力を探求し、教養を高めていきます。

## 1年目

### 基礎課程 おだわら学講座

あふれる小田原の魅力を盛り込んだ座学や体験で、さまざまな分野の活動を学びます。小田原の歴史・偉人・文化の他、市民活動や地域防災、地域福祉、子育て支援、環境保全など、全15回の講座です。

## 2年目

### 専門課程4分野

- 支え合いのまち「ケアタウン」をつくる
- こどもを見守り育てる
- 自然を守り育てる
- 地域の「農」を支える
- 教養課程2分野
- 郷土の魅力を深く深める
- 二宮尊徳の生涯と教えを学ぶ

専門課程は必ず1分野を選択します。同時に教養課程の1分野も受講することができます。

## 申し込み方法

### 対象

2年目の専門課程も受講できる15歳以上の人(中学生を除く)

### 募集人数

40人  
※多数の場合抽選・市内在住者優先

### 費用

2千円/年(基礎課程分)

### 申込期間

4月1日(水)〜22日(水)に生涯学習課へ電話、窓口へ直接、または申込フォームで。



▲申込フォーム

## 令和7年度卒業生の声

生まれ育ちが小田原でも魅力の再発見と再認識をすることができ、入学しなれば接する機会のない人たちとの交流が増えました。

令和7年度専門課程「サポートの卒業生 矢代さん  
必要の人を支える」



卒業生 藤本さん

3年前に小田原に移住。募集を見て直感で申し込みました。小田原がギュッと詰まった内容で、深く小田原を知ることができました。

カリキュラムは月に1回程度の頻度で、学生の自分でも通いやすかったです。多世代交流もでき、新しい学びがありました。



令和7年度専門課程「サポートの卒業生 三浦さん  
必要の人を支える」

## おだわら市民学校で小田原のあれこれを学んでみませんか?

顔の見える関係で共に助け合い、支え合っていくために欠かせない「地域コミュニティ」。地域の負担を減らし、活動を支え、担い手をつないでいくためのさまざまな取り組みを紹介します。

ID P20042 関地域政策課 ☎(33)1389

## 最終回 地域活動の情報発信を強化する 「発信力アップ講座」

本市では、地域活動団体が抱えるさまざまな課題に対して、その解決に向けた支援をしています。今回は、令和7年度に創設された「地域活動アドバイザー派遣事業」を活用して市自治会総連合の主催で行われた「発信力アップ講座」について紹介します。

### 「発信力アップ講座」

この講座は、地域活動団体の情報発信力を高め、さまざまな地域活動の認知度を向上させるために開催されました。主な参加者は、地域で広報に取り組んでいる人たちで、講師は、長年にわたり大手企業の広報に携わり、県のPRアドバイザーでもある細野透子さんが務めました。

講座は、チラシやSNSなどの情報発信ツールごとにターゲット層が異なるなどの基礎的な内容から、参加者が作成したチラシを基に、デザインや文章構成の改善点を共有するなどの実践的な内容まで、幅広く学べる構成でした。また、グループワークを通じて、参加者同士が交流を深め、日頃抱えている課題や地域活動への思いを共有する場にもなりました。



▲グループワークの様子



▲講座の様子

### 富士見地区 平川さん

現在、地域で広報誌を作成しています。講座内容は具体的で、文章構成や写真の配置など、すぐに取り入れられるようなテクニックも多く、興味深かったです。グループワークでは参加者同士で交流もでき、楽しかったです。



### 十字地区 山崎さん

地区社協の活動をしていて、魅力ある情報発信に悩んでいました。講座で学んだ5W1Hを意識すること、キーワード選びなどで活動への参加ハードルを下げる工夫をして、効果的に留まる情報発信をしていきたいです。



## みんなでつくる 地域コミュニティ

# 小田原 L エール

女性活躍推進優良企業

Vol.28

小田原Lエールは、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる市内の企業などを、優良企業として認定する制度です。認定企業を順次紹介します。

個人権・男女共同参画課 ☎33-1725



市ホームページにも掲載しています。



## 相日防災

当社は昭和41年に設立し、今年の12月で創立60年を迎えます。「<sup>すべて</sup>凡ての災害より生命と財産を<sup>まも</sup>り、社会の安全に奉仕すること」を目的に、消防用設備の点検と工事から、消防機材や防災用品の販売までを通じて、地域の安全を支えています。

女性社員の人数は3割弱と少ないですが「建設業＝男性社会」というイメージを払拭するため、女性の雇用を増やしています。

育休から復帰し、子育てと仕事を両立する女性社員も多く、目線のきめ細かなサービスがお客様から好評です。

今後も、年代や性別を問わず、誰もが活躍できる職場づくりを目指します。



## クボタケミックス 小田原工場

当社は、令和6年度に小田原Lエールシルバーステージの認定を受けたばかりですが、創業は、前身会社の久保田鉄工から58年の歴史があり、主に上下水道や建築設備市場を対象に、塩ビパイプや継手の製造を行っています。

女性社員は現状1割未満と少ないですが、今年からテクニカル職で初めて女性を採用するなど、女性登用の機会を広げています。また、こどもの行事や健診、看護や家族の介護、病院の付き添いなど、幅広い休暇制度があり、育児や介護に直面した人も仕事を諦めることなく活躍できる環境です。

今後も、さらに充実した職場環境づくりを目指していきます。



# アーバンデザインで読み解く小田原

UDCOD

今回お話を聞いたのは…



芝浦工業大学システム理工学部 教授 作山 康さん

魅力がいっぱいのまち、小田原。UDCOD（アーバンデザインセンター小田原）に所属する都市空間デザインの専門家が語る、小田原の特徴を教えてください。

ID P38501 国土都市政策課 ☎33-1758

Vol.

6

## 歴史がつくる、まちの「骨格」と隠れた魅力

### 歴史に裏打ちされた、美しい「骨格」

古くから続く小田原城周辺のまちは「骨格」が美しく、新しいまちには持ち得ない魅力となっています。

まちの「骨格」とは、お堀や小田原用水、西海子小路に残る武家屋敷のたたずまい、散在する寺社の配置などから痕跡を見ることが出来る城下町としての空間構成を指します。



▲宅地内の緑や長い塀、閑静な雰囲気、武家屋敷地の面影が残る西海子小路

小田原は、そこに500年を超えて人々がまちを使い続ける中で育まれた、漆器や鋳物などの伝統文化、小田原らしい気質や地域性も含めた文化の厚みが合わさり「骨格」を美しく際立たせています。

### 隠れた魅力を見つけ出す

一方で、歴史が長いまちゆえに、魅力や特徴が分かりにくいという面もあります。日本の主要都市は、多くが近世の城下町ですが、小田原はさらに古くからあるまち。他都市よりも変遷過程が多く、読み解くことが難しいのです。

だからこそ、小田原にはまだ隠れた魅力があるはず。それを見つけ出し、市民の皆さんに伝えていくことや、市外にプロモーションすることも、まちを読み解く専門家であるUDCODの役割だと考えています。



詳しく読む▶

# 誠実 信頼 希望

加藤 憲一

北欧の記憶

過日、東京都美術館での企画展「スウェーデン絵画 北欧の光、日常のかがやき」を鑑賞してきました。市長としての政策ビジョン形成において、北欧の都市の姿は一つの原風景であり、今でもある種の憧れを抱いています。スウェーデン国立美術館所蔵の作品から選りすぐられた絵画からは、かつて訪れたスウェーデンの懐かしい空気感が伝わってきました。

私が初めて市長選に挑戦した当時、小田原では複数の大型開発事業の進め方について、市民と行政との間に意見の隔たりがあり、その解決が重要なテーマとなっていました。開発における適正な合意形成手法も含め、持続可能な都市の在り方を具体的に学ぶべく、落選してから2年後の2006年6月、欧州3カ国（デンマーク、スウェーデン、ドイツ）を訪ねたのでした。

2週間という短い旅程でしたが、食欲にさまざまな観点から学ぶべく、街を歩き、市民と語り、行政職員を訪ね、その都市の文化に触れました。自然環境と都市との調和、街の美しさ、豊かな食、先駆的なエネルギー政策、手厚い社会保障、考える力を育む教育、市民が学ぶことへの支援、政策を重視する議員選出の仕組み…。歴史やお国柄の違い、合理的に判断する国民性、社会における「公」と「私」のバランス、教育・医療・福祉の無償化を支える税制度など、前提の違いがあり、単純な比較はできませんが「こうすれば、持続可能な社会はできるのだ」という確信が、この旅でつかめたことは大きな収穫でした。

市長就任後も、折に触れ北欧諸国の動向には関心を持って接してきました。2015年から世界各地で始まったSDGs（持続可能な開発目標）の達成度では、訪問した3カ国は常にトップクラス。最近ご縁を頂いた、小田原出身でデンマーク在住のニールセン北村朋子さんから、そうした国の姿や国民性を可能にしているのが、自立や考える力を重んじる教育であり、誰もが参加するのが当たり前の民主主義的風土にあるということとを、改めて教えていただきました。スウェーデンが最近、学校教育の現場で「ICTから本へ」の方針を選択したことは、かの国が何を大事に考えているかを象徴しています。

日本から見ればその背景はまだまだ遙か先を走っている北欧諸国。改めて学び、小田原への応用を考えるべきテーマはたくさんありそうです。

あすの暮らしと出会う

# おたわらいふ



●市ホームページのサイト内検索にIDの「P+5桁の数」を入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

公式X(旧ツイッター)もチェック!  
@Odawara\_City

日 日 時 期 間 時 間 場 所 内 容 対 象 定 員  
 費 用 (記 載 の な い も の は 無 料) 持 持 物 出 演 任 期 選 考  
 額 支 給 額 ・ 謝 礼 講 師 申 込 込 込 (期 限 が あ る も の は 必 着)  
 Eメール 主 催 関 係 課 問 問 い 合 せ



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は**4月10日(金)**からとします。
- 担当部署名の前に**申込**とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

## お知らせ

### 令和8年度の国民年金保険料

ID P01816 小田原年金事務所 ☎22-1391

令和8年度の国民年金保険料は月額17,920円です。日本年金機構から4月中に郵送される納付書により、金融機関、郵便局、コンビニで納付してください。また、口座振替納付や、クレジットカード納付、スマホ決済などの電子納付も可能です。

関 保険課

### 子ども・子育て支援金制度

ID P40438 ID P40922 保険課 ☎33-1834 ☎33-1843

令和8年度から、「子ども・子育て支援金制度」が始まります。子ども・子育て支援金は医療保険の保険料と併せて納付をしていただきます。制度について詳しくは、こども家庭庁のホームページをご覧ください。コールセンターへお問い合わせください。

こども家庭庁コールセンター ☎0120-303-272 受け付け9:00~18:00 (土・日曜日、祝日を除く)



▲こども家庭庁ホームページ

### 特別児童扶養手当・特別障害者手当などの額の改定

ID P26717 障がい福祉課 ☎33-1446

●特別児童扶養手当 内 令和8年4月分以降の月額

等級	令和7年度	令和8年度
1級	56,800円	58,450円
2級	37,830円	38,930円

※4・8・11月に各月の前月(11月は当月)までの4カ月分を一括支給

対 知的、精神、身体障がいなどが政令で定める程度以上の状態である20歳未満の人の父母など

●特別障害者手当など 内 令和8年4月分以降の月額

手当名称	令和7年度	令和8年度
障害児福祉手当	16,100円	16,560円
特別障害者手当	29,590円	30,450円
経過的福祉手当	16,100円	16,560円

※5・8・11・2月に各月の前月までの3カ月分を一括支給

対 常時、特別の介護を必要とする在宅重度障がい児・者

申 市役所2階障がい福祉課に直接

### 自衛官など募集対象者情報の提供

ID P36105 総務課 ☎33-1291

市では毎年6月ごろ、自衛隊法に基づき、自衛隊の募集案内送付のための対象者情報(今年度18歳および22歳の人)の住所・氏名)を自衛隊神奈川地方協力本部に提供しています。提供を希望しない場合は市ホームページから手続きが可能です。

### 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金

ID P37978 地域安全課 ☎33-1396

自転車乗車中の事故被害の軽減や、交通安全意識の向上のために、自転車乗車用ヘルメット購入費の一部を補助します。

対 自転車乗車用ヘルメットを使用する市内在住の人

※令和8年4月1日以降に購入し、次のいずれかの安全性の認証を満たしたもの(SGマーク、JCFマーク、CEマーク、GSマーク、CPSCマーク)

額 1,000円(下回る場合は購入額)

申 令和9年2月26日(金)までに、市役所5階地域安全課に直接または郵送で

※予算額に達し次第終了

### 4月6日(月)~15日(水) 春の全国交通安全運動

ID P36394 地域安全課 ☎33-1396

こどもの交通事故防止

春は、新入学園児・児童が初めて通園・通学する季節です。こどものかけがえのない命を皆で守りましょう。

●新入学児を交通事故から守るために~保護者の皆さんへ~

- ・こどもに安全な道路の横断の方法を指導しましょう。
- ・通学路をこどもと一緒に点検しましょう。
- ・保護者自身が模範行動をしましょう。

~ドライバーの皆さんへ~

- ・右左折の際には、その後方にも目配りをしましょう。
- ・駐停車車両の陰に目配りをしましょう。
- ・横断歩道付近に目配りをしましょう。

4月10日(金)は、交通事故死ゼロを目指す日&シートベルトの日です。交通事故死亡事故をなくすため、改めて交通安全について考えましょう。

### 野良猫の去勢・不妊手術費補助金

ID P35610 環境保護課 ☎33-1481

野良猫の去勢・不妊手術費用の一部を補助します(1世帯2頭まで)。

対 野良猫を保護し、自身が屋内で飼養する人

額 雄2,000円(上限) 雌3,000円(上限)

### 特殊詐欺対策電話機器購入費補助金

ID P34064 地域安全課 ☎33-1396

巧妙化しているオレオレ詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺の防止策として、迷惑電話防止機能が付いた電話機器が有効です。この電話機器の購入費の一部を補助します。

対 購入日(令和8年4月1日以降に限る)時点で70歳以上の市内在住の人で、住所地において電話機器を設置し利用する人

額 購入費用の3分の2(上限6,000円) ※対象機器に条件があります。

申 令和9年2月26日(金)までに、市役所5階地域安全課に直接または郵送で

※予算額に達し次第終了

### 固定資産税の縦覧・閲覧

ID P33192 資産税課 ☎33-1361

①縦覧:土地と家屋の価格等縦覧帳簿の確認

期 4月1日(水)~6月1日(月) 8:30~17:00 ※土・日曜日、祝・休日を除く。

場 市役所2階資産税課

対 納税者(市固定資産税を課税されている人)、納税管理人、相続人 他

②閲覧(名寄帳の交付):土地や家屋の「課税台帳」の閲覧と写しの交付

期 通年(令和8年度分は4月1日(水)~) 場 市役所2階資産税課、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口

対 納税義務者(市内に固定資産を持っている人)、納税管理人、相続人、借地・借家人 他

費 1件につき300円 ※縦覧期間中、納税義務者は無料

①②共通

持 運転免許証、マイナンバーカードなどの本人確認書類(本人以外は別途必要書類有り)

※令和8年度固定資産証明書(評価証明書など)は4月1日(水)から発行します。

### 若年層の性暴力被害予防月間

ID P38032 人権・男女共同参画課

☎33-1725

性犯罪・性暴力は重大な人権侵害です。4月は入学や就職など、若年層の生活環境が大きく変わり、被害に遭うリスクが高まるといわれています。相談窓口もありますので、一人で抱え込まずに相談してください。

・電話相談「かならいん」 ☎#8891(通話料無料/24時間365日)



・SNS相談「Curetime」 ▲Curetime

### 小・中学校の就学援助制度

ID P33305 教育指導課 ☎33-1682

一定の条件の下、学用品費、修学旅行費などを援助します。援助を受けるには、毎年度申請が必要です。

申 4月30日(木)までに、こどもが在籍する学校または市役所5階教育指導課へ直接、郵送、または電子申請システムで



※学校での受け付けは始業日(4月6日(月))から

※申請書類は、各学校と教育指導課で配布している他、市ホームページからもダウンロードできます。

※5月以降も申請を受け付けますが、4月に申請した場合のみ支給される費目があります。

※県内の国立大学附属小・中学校または県立中等教育学校に就学するこどものいる世帯も対象です。

### マイナンバーカード出張申請

ID P32243 戸籍住民課 ☎33-1384

日 ①4月13日(月)・24日(金) ②4月14日(火)・23日(木) ③4月16日(木)・22日(水) 10:00~16:00 (12:00~13:00を除く)

受け付け締め切り 午前11:30、午後15:30

場 ①こゆるぎ住民窓口 ②いずみ住民窓口 ③マロニエ2階集会室203

持 ・マイナンバーカード交付申請書 ・通知カード

・本人確認書類2点以上 ※顔写真付き本人確認書類を含む2点を持参で、カードを郵送で受け取ることができます。

※顔写真は無料で撮影します。

## お知らせ

### 令和7年度補正予算の概要

ID P39351 財政課 ☎33-1312

#### 【3月補正予算の概要】

##### 一般会計

(46億6,498万9千円追加)

- ・高齢者エアコン購入費等助成事業費の計上
- ・障がい者エアコン購入費等助成事業費の計上
- ・小学校施設維持・管理事業費の増額
- ・中学校施設維持・管理事業費の増額

##### 競輪事業特別会計

(1億9,116万9千円追加)

##### 天守閣事業特別会計

(3,471万4千円追加)

##### 国民健康保険事業特別会計

(1,698万4千円追加)

##### 国民健康保険診療施設事業特別会計

(189万3千円追加)

##### 公設地方卸売市場事業特別会計

(58万7千円削減)

##### 介護保険事業特別会計

(12億9,093万9千円追加)

##### 後期高齢者医療事業特別会計

(8,512万2千円追加)

##### 広域消防事業特別会計

(1億9,900万円追加)

##### 病院事業会計

(3億7,601万7千円追加)

この結果、全会計の予算額は、2,383億2,522万8千円となりました。

#### 【寄附者一覧】(敬称略)

- 社会福祉基金寄附金 (合計46万3,724円)
  - ・小原流小田原支部  
ほんもんがつりゅうしゅうほっしょうじ
  - ・本門佛立宗法正寺
- ・全印刷局労働組合小田原支部
- ・匿名
- 児童福祉総務費寄附金(90万円)
  - ・さがみ信用金庫
- 保育所費寄附金(95万円)
  - ・さがみ信用金庫
- 予防費寄附金(15万円)
  - ・さがみ信用金庫
- ふるさとみどり基金寄附金 (合計75万円)
  - ・小田原賢人会
  - ・山安
  - ・崎村学院崎村調理師専門学校
- 常備消防費寄附金(100万円)
  - ・匿名
- 市立病院新病院建設基金寄附金 (合計484万円)
  - ・ユニバーサル技研
  - ・小田原医師会
  - ・渡邊清治
  - ・飯塚和夫
  - ・近藤秀丸
  - ・杉山聖志郎
  - ・匿名

### 建築物などのデザイン相談

ID P01754 都市計画課 ☎33-1593

小田原の地域ごとの特性を生かした景観を形成するため、建築物、工作物、広告物などのデザイン、色彩、緑化などについて、相談をお受けします。なお、設計などは行いません。

※必要に応じ、専門家がアドバイスをします。

### 合併処理浄化槽整備補助金

ID P22213 環境保護課 ☎33-1483

下水道事業計画区域外において、合併処理浄化槽へ転換する工事費用の一部を補助します。

額	5人槽	332,000円
	7人槽	414,000円
	10人槽	548,000円

※工事内容などにより、補助金に上乘せがあります。

申 4月15日(水)から、環境保護課に直接 ※申込先着順

### 民間建築物小田原産木材利用促進事業費補助金

ID P36183 農政課 ☎33-1491

多くの市民などが利用する市内の民間建築物において、小田原産木材を積極的かつ効果的に活用する取り組みに対して補助します。

対 小田原産木材を使用した建築・改修などに係る工事、木製什器の購入

額 対象事業費の2分の1(上限100万円)

申 5月7日(木)から、市役所4階農政課に直接、郵送、またはメールで(要事前相談) ※申込先着順

E forest@city.odawara.kanagawa.jp

### スズメバチの営巣を予防しましょう

ID P34502 環境保護課 ☎33-1489

例年、庭などにスズメバチが巣をつくり困っている場合は、ハチトラップを設置すると営巣予防に効果的です。

#### ●ハチトラップとは

巣は女王蜂が作るため、誘因剤でおびき寄せ捕獲することにより、営巣を未然に防ぐことができます。身近な材料で手軽に作ることができます。

#### ●準備するもの

2リットルペットボトル、針金、果汁入り炭酸飲料、焼酎、酢、砂糖

#### ●設置時期

営巣が始まる4月ごろ  
※6月以降になると働き蜂も誘引し危険なため、5月末には撤去しましょう。



◀完成したスズメバチトラップ

### 地区計画区域の建築行為

ID P13999 都市計画課 ☎33-1571

地区計画区域内では、建築物の用途や屋根・外壁の色の他、塀の材質や高さなどを基準に適合させる必要があります(建築行為だけでなく、外構工事や屋根・外壁を塗り替える際も同様です)。事前に相談の上、着手の30日前までに届け出てください。

地区名 成田・桑原、小船森、羽根尾、中里、三の丸、板橋、城山三丁目、下堀、緑城山、小田原漁港、鬼柳、久野

※城山三丁目、下堀、緑城山、小田原漁港、鬼柳、久野地区では、形態意匠条例に基づく申請も必要です。

### 鳥獣被害対策に係る補助

ID P22456 ①～③農政課 ☎33-1494

④JANAかながわ西湘 ☎46-6952

#### ①捕獲報奨金制度

県または市から受けた有害鳥獣の捕獲許可に基づき、イノシシ・ニホンジカを捕獲した人に、報奨金を支払います。

※狩猟で捕獲した個体は対象外

#### ②侵入防止柵購入費の補助

農地への侵入を防ぐ侵入防止柵を農業者が購入する場合に、費用の一部を補助します。

期 4月1日(水)～5月8日(金)

#### ③狩猟免許取得経費の補助

狩猟免許の取得経費(試験費用、講習会受講料)を補助します。

#### ④くくりわな購入費などの補助

くくりわなの購入費や材料費を補助します。

### 献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

病気で苦しむ多くの人の命を救うため、献血事業の普及啓発に努めています。ご協力をお願いします。

日 ①4月4日(土)・12日(日)・29日(祝)  
10:00～12:00、13:45～16:00

②4月13日(月)  
10:00～12:00、13:30～16:00

③4月18日(土)  
10:00～12:00、13:45～16:00

④4月26日(日)  
10:00～12:00、13:45～16:00

場 ①ダイナシティイースト  
②小田原警察署  
③ミナカ小田原  
④フレスポ小田原シティーモール

### 豊島邸・清閑亭の施設保全

ID P39273 文化政策課 ☎33-1707

JSフードシステムによる利活用が進められている豊島邸(令和5年2月23日開業)と清閑亭(令和6年3月25日開業)については、利活用事業者の発議による施設保全協力金を利用者へお願いしています。

これらは、豊島邸・清閑亭の施設保全などに充てられます。なお、開業からこれまでに集まった総額は、豊島邸が6,524,100円、清閑亭は6,579,100円となります。今後、保全や魅力の向上のために使い方を両方で協議していきます。



▲清閑亭

### おだわらカルチャーアワード2025 受賞者決定

ID P40429

文化政策課 ☎33-1707

おだわらカルチャーアワードは、小田原の文化に関わる活動の発表やアピールの場、そして文化に関わる皆さんの交流の場として、より多くの人々が小田原の文化に関わるきっかけとなることを目的としています。

3回目となる今回は、2月15日に三の丸ホール大ホールにおいて2次選考会を実施し、次のとおり市民チョイス賞、優秀賞の受賞者を決定しました。(敬称略)

#### ●アクション奨励部門 市民チョイス賞

受賞者名	活動名
北ノ窪天神會	みこし神輿会として例大祭の実施および他団体への応援

#### ●アクション奨励部門 優秀賞

受賞者名	活動名
北ノ窪天神會	神輿会として例大祭の実施および他団体への応援

#### ●チャレンジ応援部門 優秀賞

受賞者名	活動名
一般社団法人 MINORIWA	LOCAL FOOD ODAWARA
絵本ライブ「おまえうまそうだな」実行委員会	～かくれ文字絵小林真澄と絵本作家宮西達也コラボパフォーマンス～絵本ライブ「おまえうまそうだな」
星槎国際高等学校 小田原学習センター	メダカの郷の米づくり

小田原ジュニアアクワイア	児童合唱団
おだハピ♪	インスタでの情報発信
有限会社伊勢兼商店	魚肉タンパク質でつくる「小田原健康と筋肉の聖地」プロジェクト
小田原城マルシェ実行委員会	小田原城マルシェ
おだわら児童館連合	発見!新しい小田原の魅力

## お知らせ

### おだわら・はこね家族会

**ID P18187** 高齢介護課 ☎33-1864  
認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。  
**日** 4月17日(金) 10:00~12:00  
**場** 市役所6階602会議室  
**対** 認知症の家族を介護している人や認知症の人  
※申し込み不要

### 高齢者支援サービス

高齢介護課 ☎33-1841

- ① **はり・きゅう・マッサージ等施術費助成** **ID P08652**  
**内** 施術料のうち1,000円を助成(年3回まで。協定施術所に限る)
- ② **福寿カード** **ID P05747**  
**内** 小田原城などの対象施設で提示すると、入場料が無料
- ①② **共通**  
**対** 市内在住の①昭和27年4月1日までに生まれた人②60歳以上  
**申** ①②とも、本人確認書類を持って、市役所2階高齢介護課、または各タウンセンター住民窓口へ直接

### 救急要請カードの配布

**ID P07885** 高齢介護課 ☎33-1841  
持病や緊急連絡先、かかりつけ医など、緊急時に必要になる情報を記載するカードです。民生委員が配布する他、市役所2階高齢介護課の窓口でお渡ししています。救急搬送時に利用するため自宅に備える他、外出、地震や台風などの避難行動の際に携帯することをお勧めしています。  
**対** 市内在住で、在宅で生活している、おおむね75歳以上の人

### 「神奈川県西部広域パートナーシップ制度連絡協議会」発足

**ID P39423** 人権・男女共同参画課 ☎33-1725  
令和8年4月1日に「神奈川県西部広域パートナーシップ制度連絡協議会」を本市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町の2市8町で発足しました。今後は、協議会主催の講演会の開催など、性的マイノリティのカップルなどへの差別や偏見の解消、暮らしやすさの保障につながり、誰もが安心して生き生きと暮らせる社会を目指して2市8町で連携していきます。

### イノシシ・ニホンジカの銃器による駆除

市鳥獣被害防止対策協議会 (JAかながわ西湘) ☎46-6952  
農作物に被害を及ぼすイノシシやニホンジカを、実施隊が安全に配慮しながら銃器で駆除します。  
**日** 4月11日(土)~5月10日(日)  
**場** 市内の山間部  
**関** 農政課

### ごみと資源の出し方

**ID P02456** 環境事業センター ☎34-7325  
ごみと資源は、皆さんの生活環境を守るためルールに沿って出しましょう。  
・ごみと資源の収集日カレンダーを見て、8:30までに、その日のごみまたは資源を出す。  
・1回3袋以内とし、刈草、<sup>せんてい</sup>剪定枝、片付けごみなどは計画的に出す。  
・カラスや強風などによる散乱防止のため、ごみネットの下に入れ、隙間のないようにする。  
ホームページから、令和8年度版ごみと資源の収集日カレンダー、ごみと資源の分け方・出し方ガイドなどの情報を見ることができます。

### テレビ・ネットショッピングは注文前によく確認!

**ID P31297** 地域安全課 ☎33-1775  
**相談事例**  
・アクセサリーがイメージと違ったので返品をしたいが拒否された。  
・1回限りだと思って購入した化粧水が、定期購入だった。  
・商品の苦情をテレビ局に申し出たが対応してもらえない。

#### アドバイス

- ・テレビやインターネットでの買い物は、実物を確認して購入することができません。広告の情報に加え、注文の際にも、商品の使用感、サイズ、返品・解約の可否や条件、定期購入なのか、単品での販売なのかを確認し、販売事業者の問い合わせ先も控えておきましょう。
  - ・注文の際に別の商品を勧められても、不要であればはっきり断りましょう。
  - ・商品が届いたら、注文した商品が過不足なく届いているかを確認し、疑問な点は早めに販売事業者にお問い合わせしましょう。
- 困ったときは、消費生活センター(☎33-1777)にご相談ください。

## 令和8年度の予防接種・ワクチン

### ●RSウイルス母子免疫ワクチンが始まります

**ID P40804** 子ども若者支援課 ☎46-7037  
**期** 4月1日(水)から  
**場** 本市取扱医療機関  
**対** 接種日当日に本市に住民登録があり、妊娠28週から37週に至るまでの妊娠中の人  
※本市取扱医療機関以外で接種を希望する人は、事前申請が必要です。  
※本市取扱医療機関など、詳しくは市ホームページでご確認ください。

### ●風しんの任意予防接種費用の一部助成

**ID P20079** 子ども若者支援課 ☎46-7037  
**期** 令和9年3月31日(水)まで  
**場** 市内取扱医療機関  
**対** 本市に住民登録があり、次の項目全てに該当する人(風しん5期対象者を除く)  
・平成7年4月1日以前に生まれた人  
・平成25年度以降、風しん予防接種費用の一部助成を受けていない人(他市町村による助成も含む)  
・風しんにかかったことがない人  
・風しん予防接種を2回接種していない人  
・妊娠を予定・希望している女性やパートナー、または妊婦のパートナー、および同居の家族  
※妊娠中の女性は予防接種を受けることができません。  
※予防接種後2カ月間は避妊が必要です。  
**額** ・麻しん・風しん混合(MR)ワクチン8,000円  
・風しん単独ワクチン4,000円  
※医療機関が設定する予防接種費用から助成金額を差し引いた金額が、医療機関窓口で支払う自己負担額です。

### ●高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種

**ID P33886** 健康づくり課 ☎47-0828  
**対** 本市に住民登録があり、これまでに肺炎球菌ワクチン(23価ワクチンまたは20価ワクチン)を接種したことがない人で、①②のどちらかに該当する人  
①接種日時点で、65歳の人  
※65歳になる人には、誕生日の前の月に緑色の接種券を送ります。接種時に忘れずにお持ちください(3月までに送った黄色の接種券は使用することはできません)。

②60~64歳の人で、心臓やじん臓、呼吸器などに重い障がいがある人(身体障害者手帳1級程度の人に限り)  
※接種時には障害者手帳をお持ちください。

**費** 5,000円

※対象者のうち、市民税非課税世帯と生活保護世帯の人は、事前申請による負担金免除制度があります。接種の2週間前までに市に申請してください。

**持** マイナ保険証など住所・年齢が分かるものと接種券

②の人は身体障害者手帳

### ●令和8年度帯状疱疹<sup>ほっしん</sup>予防接種

**ID P39552** 健康づくり課 ☎47-0828  
**定期接種**

**期** 4月1日(水)~令和9年3月31日(水)

**対** 本市に住民登録があり、これまでに带状疱疹ワクチンを接種したことがない人で、令和8年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人  
※対象者には、接種券を送りました。

**費** ①生ワクチン(1回接種)2,700円

②不活化ワクチン(2回接種)1回当たり7,000円

※対象者のうち、市民税非課税世帯、生活保護世帯の人には、負担金免除制度があります。接種の2週間前までに市に申請してください。

**持** マイナ保険証など住所・年齢が分かるものと接種券

②の人は身体障害者手帳

### 任意接種費用の一部助成

**内** 令和9年3月31日(水)までに接種された分  
助成方法は、医療機関ごとに異なります。

①医療機関での窓口差引による助成

②接種後の市への申請による助成

**対** 50歳以上の人(定期接種の対象者を除く)

**費** 医療機関が定める接種費用から市助成額を差し引いた金額

**額** ①生ワクチン(1回接種)4,000円

②不活化ワクチン(2回接種)1回当たり10,000円

※令和8年度で終了予定です。申請期限は令和9年4月9日(金)です。期限を過ぎた申請は受け付けできませんので、ご注意ください。

# お知らせ

## 扇町クリーンセンター ドッグラン

**ID P41001** 環境保護課 ☎33-1481  
4月4日(土)から、年間を通じて毎週土・日曜日に無料のドッグランを開催します。

※夏季や年始などは開催しません。

**時** 10:00~16:00

**場** 扇町クリーンセンター

**持** 狂犬病予防注射済票(令和7年度または令和8年度のもの)

## 「おだタク」本格運行 実証実験「おだチケ」第6弾

**ID P40870** 地域交通課 ☎33-1405

●「おだタク」(片浦地区で本格運行)

※運行ダイヤを変更します。

●実証実験「おだチケ」第6弾

第5弾と対象地区・対象者を変更せずにタクシーと路線バスで利用できる共通助成券を配布します。第5弾までに申請していない人のみ申請が必要です。

※これまでに申請した人は市から郵送します。

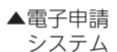
**申請期間** 11月18日(水)まで

**利用期間** 11月30日(月)まで

**対** 曾我、下曾我、国府津、前羽、下中、片浦、豊川、上府中、桜井地区に在住の妊婦と70歳以上で運転免許証を持っていない人



(返納を含む)  
※妊娠された人には、母子健康手帳交付時にお渡しします。



## 小田原宿観光回遊バス 「うめまる号」

**ID P18966** 観光課 ☎33-1521

路線バスで、城下町小田原宿を巡ります。車内では、小田原ガイド協会による添乗ガイドも実施します。

また、1日フリー乗車券購入特典として、小田原観光の人気スポットである小田原城天守閣やTOTO小田原などで割引が受けられます。

**日** 毎週土・日曜日、祝・休日(年末年始、5月3日を除く)

**費** 1日フリー乗車券大人600円、小人300円

**運行** 1日8便(9:30~)

**運行ルート** 小田原駅(東口1番線乗り場)→めがね橋→箱根板橋駅→一夜城歴史公園→小田原漁港→JR早川駅→小田原文学館→藤棚→小田原駅・ミナカ小田原(最終4便のみ)

**運行バス会社** 箱根登山バス

## 景観法・景観条例に基づく届け出

**ID P01754** 都市計画課 ☎33-1593

一定規模以上または重点区域内の建築物や工作物の外観に係る工事(塗り替えを含む)や、重点区域内に自動販売機の設置を行うときは、あらかじめ景観法と景観条例に基づく届け出が必要です。届け出が不要な工事でも、景観計画への配慮をお願いします。色彩は推奨色がありますので、ご相談ください。

## 段ボールコンポスト(生ごみ堆肥化容器)店頭実演・基材販売

**ID P16232** 環境政策課 ☎33-1471

段ボールコンポストの店頭実演・基材販売を行います。

**日** ①4月20日(月)9:00~12:00

②4月21日(火)10:30~12:00

③4月23日(木)9:00~12:00

④4月24日(金)10:00~13:00

⑤4月28日(火)9:00~12:00

**場** ①小田原百貨店板橋店

②湘南生活クラブ生協小田原

③小田原百貨店寿町店

④しまむらストアーたちばな店

⑤イトーヨーカドー小田原店(新規登録のみ)

**内** 新規登録、基材販売、各種相談

# 募集

## ミニバスケットボール選手 強化教室(春コース)

体育協会 ☎38-3310

**日** 5月12日~6月23日の月・火曜日(全8回)19:00~21:00

**場** 小田原アリーナメインアリーナ

**対** 県西地域在住・在学の小学4~6年生のバスケットボール経験者75人・申込先着順

**費** 1人6,000円(傷害保険料含む)

**講** 小田原バスケットボール協会技術強化指導員

**申** 4月22日(水)までに、ホームページで

**関** スポーツ課



▲詳しくはこちら

## 普通救命講習 I

**ID P00490** 救急課 ☎49-4441

成人の心肺蘇生法とAEDの取り扱いについて学びます。

**日** ①5月16日(土)9:00~11:00

②5月28日(木)9:00~11:00

※受講する場合は、指定する期間に総務省消防庁のウェブ講習を受講する必要があります。

**場** 市消防本部

**対** 中学生以上(市消防本部管内に在住・在勤・在学の人を優先)各15人・申込先着順

**申** 4月17日(金)から電話(平日9:00~17:00)で予約後、5月1日(金)17:00までに申請書を最寄りの消防署所へ直接

## 宿泊体験学習のサポーター

**ID P40720** 子ども政策課 ☎33-1723

御殿場市の国立中央青少年交流の家で実施する、小学校5・6年生を対象とした宿泊体験学習のサポーターを募集します。1回目の活動の前に、説明会を開催します。

**日** 5月8日(金)19:00~21:00

**場** 市役所7階大会議室

**対** こどもとさまざまな体験することに関心のある市内在住・在勤・在学の18歳以上で、事前の打ち合わせ(複数回)や7月25日(土)~27日(月)の宿泊体験に参加できる人



**申** 4月24日(金)までに、電子申請システムで

▲電子申請システム

## 令和8年度おだわら若者応援 コンペティション

**ID P41099** 子ども政策課 ☎33-1723

若者が描く夢を実現できる魅力的なまちづくりを進めるため、本市のまちづくりに寄与する若者ならではのアイデアを募集し、採択となった人に補助金を交付し、アイデアの具現化を支援します。

**対** 市内、市外問わず、令和8年4月1日時点で、15歳以上40歳未満(※)の個人または当該年齢に該当する人で構成される団体の代表者であり、申請者または団体が事業実施主体となることを条件とします。

※義務教育を終了していない人は除きます。

**採択件数** 3件程度

**申** 6月12日(金)までに、必要書類を直接

## 海外姉妹都市 青年交流事業派遣生

**ID P41055** 文化政策課 ☎33-1703

海外姉妹都市のアメリカ合衆国カリフォルニア州チュラビスタ市との青年交流事業を実施します。交流事業では、本市とチュラビスタ市の代表がお互いの市を訪問し、ホームステイや交流プログラムを通して親善交流を深めるとともに、多文化に触れられる貴重な体験となります。

**国内交流(本市で交流事業を実施)**

7月31日(金)~8月11日(祝)

**海外交流(チュラビスタ市で交流事業を実施)**

8月11日(祝)~22日(土)

**説明会** 4月18日(土)10:00~

**場** 市役所6階602会議室

**選考会** 5月16日(土)10:00~

**場** 市役所6階601会議室

**対** 市内在住・在勤・在学または市内高校・大学を卒業した、令和8年4月1日(水)時点で18歳から28歳までの人4人

**費** 20万円(予定)

※燃油特別付加運賃の変動などにより、変更となる場合があります。

**申** 文化政策課、市ホームページ、各行政窓口にある申込用紙に必要事項を書いて5月8日(金)17:00までに、直接または郵送、メールで

**E** cultural-exchange@city.odawara.kanagawa.jp



▲昨年度の交流事業の様子

## スマホ教室

**ID P32503**

**申込** デジタル推進課 ☎33-1733

### ●市内の携帯販売事業者4社の協力による講習

開催日	時間	場所	コース・内容	定員
4月23日(木)	13:30~14:30	いずみ2階 集会室201	基本編	各回 8人程度
	15:00~16:00		応用編	
5月19日(火)	10:00~12:00	マロニエ2階 集会室203	基本とLINE	各回 16人程度
	13:30~15:30		基本とキャッシュレス	

**内** 基本編: 基本的な操作方法、動画、音声操作など

応用編: 防災アプリ、テレビ、ラジオなど

基本とLINE編: マップ、カメラ、LINEなど

基本とキャッシュレス編: マップ、カメラ、キャッシュレス決済など



**対** 市内在住の人・申込先着順

**申** 4月10日(金)9:00から電話または申込フォームで

▲申込フォーム

※申し込み人数の状況により、開催中止となる場合があります。

### ●講師を務める各販売事業者の店舗でもスマホ教室や相談を行っています。

時間など詳しくは、各店舗に電話でお問い合わせください。

・ソフトバンクダイナシティ小田原 ☎46-1666

・ドコモショップ小田原東店 ☎49-8881

・au Style小田原富水店 ☎39-5001



# 募集

## 栢山ふれあい農園利用者

農園管理者・曾我 ☎37-8337

- 場 曾比416-1
- 対 3区画(30㎡/区画)
- 費 20,000円(年額)
- 関 農政課

## 初心者弓道教室

体育協会 ☎38-3310

- 日 5月19日～6月2日の毎週火・木・土曜日(全7回) 18:30～20:30
- 場 城内弓道場
- 対 県西地域在住・在勤・在学の18歳以上の人(高校生は含まず) 20人・申込先着順
- 費 1人4,000円(傷害保険料含む)
- 講 小田原弓道協会指導員
- 申 5月1日(金)までに、ホームページで
- 関 スポーツ課



▲詳しくはこちら

## シェイプアップトレーニング教室(春コース)

体育協会 ☎38-3310

- 日 5月27日～7月15日の毎週水曜日(全8回) 10:15～11:45
- 場 小田原アリーナサブアリーナ 他
- 内 エアロビクス、ヨガ、コアトレ
- 対 県西地域在住・在勤・在学の18歳以上の女性(高校生は含まず) 50人・申込先着順
- 費 1人5,000円(傷害保険料含む)
- 講 川口喜代美さん(公認スポーツ指導員)、三宅裕司さん(トレーニング指導士)、小野田有美さん(スローエアロビック指導員)
- 申 4月24日(金)までに、ホームページで
- 関 スポーツ課



▲詳しくはこちら

## トレーニングルーム利用者講習会(5月分)

- 申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144
- 申込 ②スポーツ会館 ☎23-2465

- ①小田原アリーナ
  - 日 毎週月曜日 14:00～15:00
  - 毎週火曜日 11:00～12:00
  - 毎週木曜日 19:00～20:00
  - 毎週土曜日 19:00～20:00
  - 毎週日曜日 11:00～12:00
  - ※5月5日(祝)・16日(土)・21日(木)・25日(月)・31日(日)を除く。
  - 対 高校生以上各日15人・申込先着順
  - 申 4月15日(水)9:00から電話または窓口で
  - 関 スポーツ課
- ②スポーツ会館
  - 日 5月7日(木)・16日(土)・24日(日) 14:00～15:00
  - 対 高校生以上各日4人・申込先着順
  - 関 産業政策課

## 食育サポートメイト養成講座

ID P39115 申込 健康づくり課 ☎47-4723

- 健康と食について学ぶ8回講座です。
- 期 5月中旬～11月上旬
- 場 けやき4階調理実習室 他
- 定 15人・申込先着順
- 費 3,500円(調理実習費 他)
- 申 4月30日(木)までに電話で

## 初心者のための朗読講習会

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000

- 目の不自由な人のために「録音図書」を作るボランティアの育成講座です。
- 日 5月14日～6月25日の毎週木曜日10:00～12:00(全7回)
- 場 おだわら総合医療福祉会館4階
- 対 60歳くらいまでの人10人・申込先着順
- 講 小笠原章純さん(元NHKアナウンサー)と朗読ボランティアもくせい会
- 費 500円(テキスト代)
- 関 福祉政策課

## 近代ロマン主義文学の先駆者 北村透谷 そして、透谷の妻 石阪美那子

申込 小田原ガイド協会 ☎22-8800

- 日 4月19日(日)9:30～12:00
- 集合 小田原駅東口図書館
- 内 9:40～ 「北村透谷について」をテーマに語る(小田原駅東口図書館)
- 10:30～12:00 透谷ゆかりの場所を歩く(約4km) 生誕地碑(唐人町)～北村透谷碑(小田原文学館)～墓所(高長寺)
- 定 20人・申込先着順
- 費 1,000円(資料・保険料含む)
- 関 観光課

## ガイド養成講座受講生

小田原ガイド協会 ☎22-8800

観光ガイドに必要な歴史や自然、文化、心構えなどを経験豊富な講師から座学と実習で一年間学びます。

- 講座
  - 期 6月3日～令和9年3月31日
  - ※原則毎週水曜日
  - 時 座学9:30～15:00
  - 実習9:00～15:00
  - ※一部曜日や終了時間の変更も有り。
  - 場 UMECO 他
  - 定 20人
  - 費 25,000円 ※一括支払い
  - 申 往復ハガキに住所、氏名、性別、生年月日、電話番号(自宅・携帯)、ファクス番号を書いて、4月21日(火)までに郵送で(当日消印有効) 〒250-0014 城内3-22 小田原ガイド協会 宛
  - 面接
    - 日 5月13日(水)9:00～
    - 場 UMECO
    - 関 観光課

## 小田原球場の一般開放日

ID P16509 申込 上府中公園管理事務所 ☎42-5511

- 6月の一般開放日は、6月14日(日)です。
- 6月の利用申し込み
  - 申 4月1日(水)～20日(月)に、市ホームページの公共施設予約サービスで ※多数抽選
  - 関 みどり公園課

## 講演会 「本屋がZINEを作ってみた」

申込 小田原駅東口図書館 ☎20-5577

- 真鶴町にある道草書店の中村竹夫さん、中村道子さんをお招きし、今注目を集めるZINEの魅力や作り方などを伺います。
- ※ZINEとは、写真やイラスト、エッセイ、詩などを自由にまとめて作る小冊子です。
- 日 4月26日(日)14:00～15:00
- 場 小田原駅東口図書館
- 定 40人・申込先着順
- 持 ZINE(お持ちの人のみ)
- 申 4月13日(月)9:00から直接、電話または申込フォームで
- ▲申込フォーム



▲申込フォーム

## 自然農法講座

申込 自然農法おだわら家庭菜園研究会事務局 ☎35-9457

- 自然農法を、講義と実習で学びます。
- 日 5月17日(日)、6月21日(日)、7月19日(日)、9月6日(日)、10月18日(日)、11月15日(日) 9:30～12:30(全6回)
- 場 西大友公民館
- 対 有機・自然農法を学びたい人15人・申込先着順(初心者、経験者問いません)
- 費 初回2,500円、2回目以降1回当たり1,000円、特別講座味噌づくり(実費)
- 申 4月24日(金)までに、電話で
- 関 農政課

## ランニング教室

体育協会 ☎38-3310

- 日 5月9日(土)9:30～11:00
- 場 小田原アリーナ(キッズマラソコース)
- 対 県西地域在住・在学の小学3～6年生20人・申込先着順
- 費 500円(傷害保険料含む)
- 講 辻海里さん(市体育協会職員、箱根駅伝ランナー)
- 申 4月20日(月)までに、ホームページで
- 関 スポーツ課



▲詳しくはこちら

## 歴史を変えた二つの合戦-秀吉の一夜城と頼朝旗揚げの地を歩く-

申込 小田原ガイド協会 ☎22-8800

- 日 4月25日(土)9:00～13:00
- 集合 JR早川駅
- 内 早川駅→海蔵寺→太閤道→一夜城歴史公園→相模湾の絶景→玉川橋→撮り鉄スポット→佐奈田霊社→ねじれ畑→石橋境川→TOTO CO小田原(約8km)
- 定 50人・申込先着順
- 費 1,000円(資料・保険料・みかん含む)
- 関 観光課

## 生ごみサロン～作った堆肥で植物を育てよう～

ID P16232 申込 環境政策課 ☎33-1471

- 生ごみ堆肥化を始めたい世帯や既に取り組んでいる世帯に、ミニトマトと百日草の苗を配布します。段ボールコンポストの新規登録・基材販売も行います。
- 日 4月26日(日)14:00～15:30
- 場 市役所7階大会議室
- 内 生ごみの堆肥化、上手な苗の育て方
- ※苗は、説明終了後に配布します。
- 対 60世帯・申込先着順
- 申 前日までに、電話または電子申請システムで



▲電子申請システム

## スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団 小田原公演

三の丸ホール ☎20-4152

- 日 7月3日(金) 19:00開演(18:15開場)
- 場 三の丸ホール大ホール
- 内 東欧随一の名門であり、今なお民族的な響きを色濃く残す稀有なオーケストラ「スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団」が首席指揮者である次世代の巨匠、ダニエル・ライスキンと共に、濃密なロマンを歌い上げます。
- ・シューベルト 交響曲第7番「未完成」
- ・スメタナ 交響詩「我が祖国」より「モルダウ」
- ・ドヴォルジャーク 交響曲第9番「新世界より」
- 費 全席指定S席9,000円、A席7,000円、B席5,000円
- 申 ウェブ予約、三の丸ホール窓口 他、プレイガイドにて発売中
- 主 コンサートイマジン
- 共催 三の丸ホール



©Slovak Philharmonic



▲予約サイト(無料の会員登録が必要)

# 募集

## 文学と音楽鑑賞会vol.6

**申込** 小田原駅東口図書館  
☎20-5577

今回のテーマは村上春樹さんの短編小説。作品の紹介と、作品に出てくる音楽を鑑賞します。

**日** 4月29日(祝) 10:00~11:30

**場** 小田原駅東口図書館

**定** 20人・申込先着順

**申** 4月15日(水)9:00から、直接または電話で

## ファミサポ大学オープン講座

**ID** P28560

**申込** ファミリー・サポート・センター  
☎070-1396-1537

上野の森美術館の学芸員をお招きし、大ゴッホ展を題材に美術館の鑑賞会ができるまでをお話いただきます。

**日** 4月16日(木) 10:30~11:40

**場** ファミリー・サポート・センター事務所(南町2-1-60)

**対** 市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順

※ファミサポ会員以外の人も受講可能

**申** 前日までに電話で

**関** 子ども政策課

## 「まちをまるごと博物館」自然編 in江之浦 磯の生物を観察しよう

**ID** P38871 郷土文化館 ☎23-1377

江之浦海岸の磯で、潮だまりにいる生物を観察します。

**日** 5月30日(土)9:00~14:00

※小雨決行。荒天の場合は、31日(日)へ延期

**集合・解散** JR根府川駅

※徒歩で約30分移動します。

**対** 小学4年生~中学生15人・多数抽選

**講** 一寸木肇さん(元市郷土文化館協議会委員)

**申** 4月30日(木)までに、電子申請システムで

**▲電子申請システム**

# イベント

## 5/3(祝) 第62回小田原北条五代祭り

観光協会 ☎20-4192

姉妹都市10周年記念「北条三兄弟の絆」小田原北条氏をたたえる、本市最大のお祭り。北条三兄弟(氏政、氏照、氏邦)がそれぞれ居城を構えた本市、八王子市、寄居町が姉妹都市提携10周年を迎えます。これを記念し、3市町の青年たちが「北条三兄弟きずな隊」を結成し、パレードに参加します。

- ゲスト出演**  
俳優 合田雅吏さん、高嶋政伸さん、柳沢慎吾さん
- 出陣式**  
**時** 11:00~12:20  
**場** 小田原城址公園銅門広場  
**内** 開会セレモニー・ゲストトーク
- パレード**  
**時** 12:20~14:20  
**場** 小田原城址公園周辺
- 城址公園・街なかイベント**  
**場** 本丸広場、馬出門土橋付近、青物町交差点、浜町一丁目交差点、銀座通り交差点、栄町交差点、ういろう本店駐車場、錦通り商店街  
**内** 鉄砲演技や忍者演武など  
**関** 観光課、文化政策課

## 5/5(祝) 図書館で落書き大会

小田原駅東口図書館 ☎20-5577

今年も多目的スペースの壁面やチラシの裏に、好きな画材で好きな絵を自由に描いてもらいます。作品は1週間程度展示します。

**時** 10:00~17:00

**場** 小田原駅東口図書館

## 5/9(土) スプリングフェスタ

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

スポーツイベント・地場産マルシェなどによる、地域および多世代交流促進イベントです。 ※雨天中止

- 親子走り方教室**  
**時** 10:00~10:45(年中・年長クラス)  
11:00~12:00(小学1・2年生クラス)  
**定** 各20組・申込先着順  
**費** 200円
- 親子サッカー教室&タグラグビー教室(年中・年長クラス、小学1・2年生クラス)**  
**時** 13:30~15:00  
**定** 各12組・申込先着順  
**費** 200円
- 農業マルシェ 他**  
**時** 10:00~15:00  
**関** みどり公園課

# 定例イベント

## 上府中公園

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

- おもちゃ作り教室**  
**日** 4月19日(日)、5月3日(祝)  
10:00~12:00、13:00~15:00  
**場** 親水広場周辺 ※雨天中止  
**対** 小学生以下  
**費** 100~400円(材料費)  
※作るものによって金額が異なります。
- カミイチ(かみふなかクラフト市)**  
手作りのクラフト品を中心に出品します。  
**日** 4月25日(土)  
10:00~16:00  
※荒天中止 ▲カミイチ
- 湘南オーガニック**  
ファーマーズマーケット  
移住して農業を始めた人による農産物を主としたマルシェです。  
**日** 4月18日(土)、5月2日(土)・9日(土)  
10:00~13:00 ※荒天中止

## UMECO

UMECO ☎24-6611

- UMECO企画展**  
市民活動団体の活動の成果などを展示します。  
・**北條手作り甲冑隊による甲冑展**  
**期** 4月20日(月)~5月6日(休)
- ・**小田原を守った蓮池弁財天**  
**期** 5月9日(土)~22日(金)
- 場** 多目的コーナー
- アクティブサロン**  
市民活動団体によるワークショップなどを行います。  
・**風魔忍術道場**  
**時** 5月4日(祝) 10:00~15:00  
**共催** 野忍風魔忍術道場  
**場** 活動エリア、交流エリア

※時間など詳しくはUMECOホームページをご確認ください。

## フラワーガーデン

**ID** P04133 フラワーガーデン ☎34-2814

※月曜日休園(祝・休日の場合は、翌日以降最初の平日が休園)

- 朝市(売り切れ次第終了)**  
**日** 毎週日曜日10:00~15:00
- 2026年度ボランティア友の会入会説明会**  
季節の花の手入れ、種からの花づくり、イベントの補助などフラワーガーデンと一緒に盛り上げていただけるボランティアさんを大募集!  
**日** 4月5日(日) 13:30~15:30
- 現代押し花アート 花・和ごみ展**  
**期** 4月18日(土)~5月6日(休)  
9:00~17:00  
※初日は12:00から、最終日は15:00まで

- なるほど園芸講座**  
4月のテーマは「果菜類の育て方」です。家庭の園芸植物の相談は11:30~12:00の「みどりの相談所」で受け付けます。  
**日** 4月19日(日) 10:30~11:30  
**講** 大坪孝之さん(日本梅の会会長)
- フラワーガーデンORANGE DAY**  
オレンジ色の服を着て来園した人先着50人に、花の苗をプレゼントします。  
**日** 4月29日(祝) 11:00~なくなり次第終了
- ゴールデンウィークフェスタ**  
多肉植物をカラフルな水苔で包んだ人気のモスボール君作りや無料のイベントなど、ご家族で楽しめるイベントを多数実施します。  
**期** 5月2日(土)~6日(休)

## 尊徳記念館

**ID** P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

- 二宮尊徳いろいろ燻蒸**  
二宮尊徳生家の保全のため、二宮尊徳いろいろクラブのメンバーがいろいろに火を入れて、けむりによる燻蒸を行います。  
**日** 4月25日(土)・5月9日(土)  
9:00~11:30  
**場** 二宮尊徳生家(尊徳記念館隣)

## 松永記念館

**ID** P25001 郷土文化館 ☎23-1377

- 茶室公開**  
**日** 4月12日(日) 10:00~15:00  
**場** 松永記念館茶室「葉雨庵」「烏葉亭」
- ワークショップ「抹茶を点ててみよう！」**  
茶筌やお茶碗など道具の基本の扱い方と、おいしい抹茶の点て方をお伝えします。茶人・耳庵が愛した老樺荘で、自ら点てたお茶を味わってみませんか。  
**日** 4月26日(日)  
**時** ①10:00~②11:00~③13:00~④14:00~(各回30分間)  
**定** 各回6人・申込先着順  
**費** 一人500円

## 小田原競輪

事業課 ☎23-1101

- 小田原本場開催**  
・**モーニング・DMM競輪杯(FⅡ)**  
**期** 5月10日(日)~12日(火)
- 場外開催**  
・**武雄記念(GⅢ) 他**  
**期** 4月18日(土)~21日(火)
- ・**名古屋(GⅢ)、オールガールズクラシック(GⅠナイター・松戸) 他**  
**期** 4月23日(木)~26日(日)
- ・**日本選手権競輪(GⅠ・平塚) 他**  
**期** 5月1日(金)・2日(土)、4日(祝)~6日(休)
- ・**松阪(GⅢナイター) 他**  
**期** 5月9日(土)~12日(火)

※モーニングは開門後からレースを観戦できます。  
※ナイターは、4R以降(予定)は前売りのみ  
※5月3日(祝)は小田原北条五代祭り開催のため、日本選手権競輪他の場外発売は実施いたしません。



## こども・子育て

### 5月の乳幼児健診

ID P14159 子ども若者支援課  
☎46-7025

事業名	対象・実施日など
4カ月児健診	13日(水)、26日(火)
1歳6カ月児健診	12日(火)、22日(金)
2歳児歯科健診	21日(木)、27日(水)
3歳児健診	14日(木)、20日(水)
8~9カ月児健診	取扱医療機関にて

※乳幼児健診の対象者には、個別に健診の日時をご案内します。

※状況により日程などを変更する場合があります。市ホームページまたは子ども若者支援課までお問い合わせください。

### こどもの日「こいのぼりをつくろう！」

小田原駅東口図書館 ☎20-5577  
折り紙や色画用紙を使って、「こいのぼり」をつくります。

日 5月2日(土) 10:00~11:30

場 小田原駅東口図書館児童閲覧席

対 こどもと保護者

### よみきかせミニお楽しみ会

ID P36789 中央図書館(かもめ)  
☎49-7800

日 5月2日(土) 15:00~16:00

場 中央図書館(かもめ)1階こどもクラブ室

内 パネルシアター、大型紙芝居、つくってあそぼうなど

対 幼児~小学3年生向け

出 よみきかせグループすずの会

### ママパパ学級

ID P01994 子ども若者支援課  
☎46-7025

妊娠・出産・育児について学ぶ講座です。

#### ●新生児の1日の生活(沐浴体験 他)

日 5月19日(火) 13:30~

場 保健センター

対 妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)16組程度・申込先着順

持 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、バスタオル1枚、沐浴布・沐浴用ガーゼ各1枚、ベビー肌着・ベビー服2枚ずつ、ぬれたものを入れるビニール袋

申 5月12日(火)までに、電子申請システムで

#### ●妊娠・出産の流れと栄養のお話

日 5月8日(金) 13:30~

場 保健センター

対 妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)20組程度・申込先着順

持 母子健康手帳、筆記用具

申 5月1日(金)までに、電子申請システムで

電子申請システムで「ママパパ」と検索▶



### あそびのひろば

ID P39633 子ども若者支援課  
☎46-7025

生後7~8カ月の乳児限定の教室です。

日 5月28日(木) 10:00~11:30

受け付け 9:45~

場 保健センター2階和室

内 親子ふれあい遊び講座、育児講話

対 令和7年9月~10月生まれの赤ちゃんとお母さん10組・申込先着順

持 母子健康手帳、バスタオル、おむつなど

申 4月28日(火)~5月26日(火)までに、電子申請システムで

電子申請システムで「あそびのひろば」と検索▶



### 学校給食センター給食試食会

ID P41036 学校給食センター  
☎36-7512

日 ①5月29日(金) 10:30~11:30

②6月4日(木) 12:00~

場 学校給食センター

内 ①説明・見学・試食②試食のみ

※献立は、市ホームページまたは電子申請システムをご確認ください。

対 市内在住・在勤・在学の人各30人・申込先着順

費 434円

申 ①5月8日(金) ②5月14日(木)までに、電子申請システムで

電子申請システムで「給食」と検索▶



### 妊娠期から青壮年期の相談は「はーもにい」へ

ID P29355 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい  
日 毎週月~金曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00  
場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい

妊娠・育児に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6125	母子健康手帳の交付や育児の相談など、保健師・助産師が妊娠期から、安心して出産・育児に向かえるようサポートします。
こどもに関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6763	こどもからの相談、子育て(18歳未満のこどもに関するもの)に関するさまざまな相談をお受けします。時間外の児童虐待相談は☎189にご連絡ください。
こどもの発達に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6787	主に就学前までのこどもの発達についての相談をお受けします。
就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長のこどもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。

### 3カ月のあかちゃんあつまれ!

ID P33977 子ども若者支援課  
☎46-7025

市から郵送する4カ月児健診の通知の中に、案内を同封しています(申込不要)。

日 4月24日(金) 14:00~15:00  
(13:30受け付け開始)

場 保健センター

内 赤ちゃんの身体測定、親子ふれあい遊び講座、育児相談

対 令和8年1月生まれの第1子と親

持 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルク、着替え

### こどもの読書週間リーフレットの配布

ID P19781 中央図書館(かもめ)  
☎49-7800

図書館では、こどもの読書週間(4月23日(木)~5月12日(火))に合わせて、小学校低学年向けにお薦めの本を紹介したリーフレットを作成し、配布します。

期 4月16日(木)~5月14日(木)

場 市内の図書館、図書室、図書コーナー  
※市ホームページからもご覧いただけます。

## 子育て支援センター関連イベント

ID P02036 子ども政策課 ☎33-1874

マロニエ子育て支援センター ☎48-8698 おだぴ子育て支援センター ☎20-5155

いずみ子育て支援センター ☎37-9077 こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

#### ●お産おしゃべりたいむ

助産師さんと一緒におしゃべりしましょう。

日 4月21日(火) 13:30~15:00

場 マロニエ

定 4組

対 プレママから先輩ママまで

#### ●赤ちゃんデー

6カ月までの乳児限定ひろばです。

日 ①4月23日(木) 13:45~15:45

②5月7日(木) 14:30~16:30

場 ①マロニエ②おだぴよ

#### ●赤ちゃんひろば

初めて子育てをする保護者と5カ月までの赤ちゃんの集まりです。

日 4月16日(木) 14:30~16:30

場 おだぴよ

定 10組

#### ●ヨチヨチデー

7~11カ月の乳児限定ひろばです。

日 ①4月22日(水) 10:00~12:00

②5月1日(金) 13:45~15:45

③5月14日(木) 14:30~16:30

場 ①いずみ②マロニエ③おだぴよ

#### ●すくすく赤ちゃんデー

0歳児と保護者の会です。妊婦さんや上の子も一緒に参加できます。

日 4月10日(金)、5月8日(金)

10:00~11:30

場 こゆるぎ

#### ●双子ちゃんデー

双子ちゃん親子で遊びましょう。

日 4月22日(水) 10:00~11:30

場 おだぴよ

定 6組

#### ●ことりおはなし会

日 5月9日(土) 10:30~11:30

場 おだぴよ

#### ●はれの日

お子さんの成長のことで不安を感じている親子のひろばです。

日 ①4月13日(月) 10:00~12:00

②4月24日(金) 10:00~12:00

③4月27日(月) 10:00~12:00

※①②参加者同士のお話会(ボランティアさんも来ています)

③親子で自由に遊べます

場 ①③マロニエ②いずみ

#### ●専門職相談日

①保育コンシェルジュ

②心理相談

③栄養相談

日 ①①4月15日(水) 13:30~15:30

②4月16日(木) 10:00~12:00

③4月23日(木) 10:00~12:00

②5月13日(水) 10:00~12:00

③4月17日(金) 10:15~11:15

場 ①①いずみ②マロニエ③おだぴよ②おだぴよ③マロニエ

定 ①各4組②3組③4組

※定員のあるイベントは、申込先着順です。参加希望の人は、各センターにお申し込みください。

子育て支援センターイベント・講座情報▶



## 各種相談

### ●市民相談(4月) ID P32283 地域安全課 ☎33-1383

電話による予約について(一般相談は予約不要です)

※法律相談は相談日の2週間前の日の8:30から、行政書士相談は相談日前日の8:30~16:00、それ以外の相談は相談日当日の8:30から電話で受け付けます(先着順)。

※一般・心配ごと・法律は、祝・休日を除きます。

場 市役所2階地域安全課

一般相談	離婚、相続など、日常生活上の一般的な相談	月~金曜日	9:00~12:00 13:00~16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事などに関する相談	毎週月曜日	13:30~15:30 (受け付け14:00まで)
法律(2週間前予約)	離婚、相続、多重債務などの法律に関する相談	毎週水曜日	13:30~16:00
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	9日(木)	13:30~15:30
人権擁護	嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害などに関する相談	14日(火)	13:30~15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	16日(木)	13:30~15:30
税務	相続税・贈与税・譲渡に関する所得税などの税金に関する相談	21日(火)	13:30~15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	23日(木)	13:30~15:30

場 マロニエ2階集会室202

行政書士(前日予約)	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	18日(土)	14:00~16:00
------------	-----------------------------------	--------	-------------

### ●その他の相談

場 市役所各担当窓口

消費生活相談 ID P31297 消費生活センター(市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費者トラブルでお困りの人(事業者は除く)からの相談をお受けします。相談にあたっての留意事項は、市のホームページをご覧ください。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 9:30~12:00、13:00~16:00
若者に関する相談 ID P10571 子ども若者支援課 ☎46-7292	社会生活や対人関係などについて悩む若者(30歳代まで)やその親からの相談をお受けします。 ☎ 毎週月~金曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00 場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい(久野195-1)
経営改善相談 ID P29883 産業政策課 ☎33-1757	各種制度の申請方法や経営計画・事業内容の見直しなど、中小企業診断士の資格を持つ専門家が市内の中小企業の相談を無料でお受けします。 ☎ 毎週水曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00 場 市内で事業を営む人または企業
女性相談 ID P11082 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブル(DV)など、女性からの相談をお受けします(面談は予約制)。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 9:30~11:30、13:00~16:30
女性のためのキャリア相談 ID P31383 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1725	「再就職や転職したいけれど何から始めたらよいかわからない」「職場の人間関係」などの悩みをキャリアコンサルタントと一緒に考えましょう。 ☎ 月~金曜日(祝日・休日を除く) 9:00~12:00、13:00~16:00 (対面、電話とも事前の予約が必要です)
生活困窮者自立支援相談 ID P18649 福祉政策課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 8:30~17:00
空き家相談 ID P36513 都市政策課 ☎33-1307	空き家に関するさまざまな悩みに対し、専門家とも連携を図りワンストップで対応します。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 8:30~17:00
分譲マンション管理相談 ID P12298 都市政策課 ☎33-1307	分譲マンション管理組合による規約見直し、大規模修繕(長期修繕計画)など運営全般の相談などをマンション管理士がお受けします。 ☎ 第2金曜日13:30~16:30 場 市内分譲マンションの管理組合の役員・区分所有者など

## 保健センターからのお知らせ

### 健康カレンダーの配布について

ID P24735 健康づくり課 ☎47-0828  
自治会を通じて健康カレンダーを配布しました。保健センター、市役所2階総合案内、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口などにもあります。1年間大切に保存して、ご利用ください。

### まちなか健康相談(予約不要)

ID P29379 健康づくり課 ☎47-4723  
保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談、測定(身長、体重、足指力、血圧、血管年齢)を行います。健診結果などをご持参ください。  
☎ 4月22日(水)9:30~11:00  
場 いそしぎ1階第2技能訓練室

### みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 申込 健康づくり課 ☎47-4724

小田原をイメージできる動きと、「なんば」の動きを取り入れた市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。  
☎ 4月15日(水)14:00~15:30  
場 いそしぎ2階トレーニングルーム  
定 15人程度・申込先着順  
持 室内履き、飲み物、タオル  
申 前日までに、電話で  
※体操ができる服装でお越しください。

### 熱中症警戒アラートなどの発表運用期間について

ID P29861 健康づくり課 ☎47-4723  
運用期間は、4月22日(水)~10月28日(水)です。  
熱中症に関する情報を防災アプリ「おだわら防災ナビ」で情報発信しますので、登録をお願いします。



▲おだわら防災ナビ

### 保健所の相談と検査

申込 小田原保健福祉事務所 ☎32-8000

- エイズ相談・検査  
☎ 電話でお問い合わせください  
9:00~11:00
- 骨髄ドナー登録  
☎ 電話でお問い合わせください  
受け付け 11:00
- 医師による精神保健福祉相談  
☎ 4月21日(火)・28日(火)  
13:30~16:30
- 医師による認知症相談  
☎ 電話でお問い合わせください  
13:30~16:30
- 療育歯科相談  
☎ 4月23日(木)9:00~15:30  
場 小田原合同庁舎4階  
申 各前日(骨髄ドナー登録は16:00)までに、電話で  
関 健康づくり課

### 「すこやか健康コーナーおだわら」4月・5月健康相談会

ID P23410 健康づくり課 ☎47-4724  
血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度、身長、体重、体脂肪、握力の測定や相談ができます(栄養相談日は要予約)。栄養相談日にはみそ汁の試飲(数量限定)と塩分濃度測定ができますので自宅のみそ汁をご持参ください。

相談日	栄養	健康
4月10日(金)		○
20日(月)	○	
5月 8日(金)		○

時 9:00~16:00  
場 保健センター1階

## 休日・夜間急患診療カレンダー

場 保健センター 持 マイナ保険証または資格確認書

- 休日診療(日中)受け付け  
8:30~11:30(歯科9:00~)  
13:00~15:30
- 準夜間診療 ※内科・小児科のみ受け付け  
平日 19:00~22:00  
土・日曜日、祝・休日 18:00~22:00
- 連絡先  
休日夜間急患診療所 ☎47-0823  
休日急患歯科診療所 ☎47-0825  
休日夜間急患薬局 ☎47-0826
- 休日・夜間の急患への病院案内  
かながわ救急相談センター ☎#7119  
消防署 ☎49-0119
- 毎日、夜間の急患診療  
毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療  
市立病院 ☎34-3175

	内科、小児科 耳鼻咽喉科	眼科	歯科
4月12日(日)	○		○
19日(日)	○	○	○
26日(日)	○		○
29日(祝)	○	○	○
5月3日(祝)	○	○	○
4日(祝)	○		○
5日(祝)	○		○
6日(休)	○	○	○